生命だけは平等だ

医療法人 徳洲会グループ創立50周年



新築移転の徳之島徳洲会病院（完成予想図）

国内最大の民間医療グループ

医療・福祉施設400、職員4万2千人

徳之島がげた徳洲会「生命だけ医療・福祉人、売上高ープであるど疎と呼ばれどこでも、現」に取りで創立50周

あす東京で記念式典

同グループ973（昭和徳田病院（現院）を開設し進出に反対すも後押しし開設。1988

創立50周年に寄せて

徳洲会は今年、創設50周年を迎えました

徳洲会グループの創設者である徳田虎雄・医療法人徳洲会名誉理事長は、「自由を求め愛に生きる」ことが、徳洲会の本質であり、原点であると述べています。人として、どう生きるか。何ものにも捉われない自由な心で、弱い立場に立たざるを得ない患者さんや社会的な弱者に対する〝愛〟に生きるということを意味しています。徳洲会の理念である「生命だけは平等だ」、これこそ弱者の心からの叫びでもあり、それを徳洲会は正面から受け止め、「いつでも、どこでも、誰でもが最善の医療を受けられる社会の実現」を目指しています。

奄美群島をはじめとする「離島」「へき地」での医療に力を注いでいます

徳洲会の組織運営の根幹は「患者さんに対する奉仕である」と考え、地理的、経済的なハンデを抱えた第一に奄美群島徳洲会病院群と都携を強員の

「自分の島で命守る」ため

名瀬、与論も移転新築を計

医療法人 徳洲会
一般社団法人 徳洲会　理事長　東上



東上　震一（ひがしうえ・しんいち）

1954年、大阪府生まれ。和歌山県立医科大学医学部卒業。80年、同大附属病院臨床研修医、82年、同院胸部外科助手、84年、同院紀北分院外科助手、85年、同大附属病院胸部外科助手。90年4月、国保すさみ病院に副院長として入職。同10月、同大附属病院から派遣され、岸和田徳洲会病院（大阪府）心臓血管外科開設のため血管外科部長として入職。2006年、同院院長。また医療法人徳洲会では09年、常務理事、12年、専務理事を経て16年、副理事長、22年6月25日に理事長。同29日に一般社団法人徳洲会理事長。

モットーは、「いかなる状況下でも患者さんを諦めない。あらゆる要請に対しても絶対に断らない」

島が故郷の医師・徳田虎雄さん（85）が立ち上
洲会グループは、今年で創立50周年を迎えた。
だけは平等だ」を掲げ、全国に展開する病院や
福祉施設は約400。常勤職員4万2千200
上高5千790億円。国内最大の民間医療グル
ある。奄美・沖縄など人口5千人規模の医療過
ばれる外海離島にも病院を建設し、「いつでも、
も、誰でもが最善の医療を受けられる社会の実
取り組む。16日、東京のホテルニューオータニ
50周年記念式典を開く。

めざす未来で記念式典

ホテルニューオータニ

郷里・徳之島に病院がオープンしたほか、この年だけで全国に8病院を開設した。

全国各地の徳洲会グループは今年5月現在で病院75、診療所33、介護老人保健施設40、介護医療院1、看護訪問ステーション61、特別養護老人ホーム13、その他の介護・福祉・施設事業所等約200の計約400施設。半世紀で国内最大の民間医療グループに成長した。

奄美群島には喜界、名瀬、笠利、瀬戸内、徳之島、沖永良部、与論に計7つの病院を開設。うち、沖永良部は17年に建て替え、喜界と徳之島も移転建て替え工事が進む。今後、与論、名瀬のグループ病院も順次新築移転を予定している。

与論島のような人口5千人規模の島にも病院を建設・維持し、救急医療と離島・へき地医療の充実に努めているのが最大の特徴。外海離島は人口が少なく交通、流通、情報など多くの制約条件を抱え、病院の経営や医師の確保が難しいが、創業者の徳田さんはまず都市部に病院を開設。収益を確保した上で離島に病院を建設し、都市部のグループ病院から財政、人員面で応援する独自の手法を確立した。

成長の理由は創業者の強力なリーダーシップと平易で分かりやすい普遍的な理念「生命だけは平等だ」、患者が「こうあってほしい」（消費者ニーズ）と願う「断らない病院」などの実行があるとされる。

創業者の徳田さんが難病で入院治療を余儀なくされた後も、医師や職員たちによって創業の理念は継承され、グループ病院は増え、既存病院の移転新築も相次ぐ。20年には、湘南鎌倉医療大学を開設。医師や看護師の人材育成にも力を注ぐ。公益性の高い組織を目指し、25年には社会医療法人格の取得も視野に入れる。

医療法人 徳洲会
南海日日新聞
創立50周年特集号

全力

計画

上 震一

築（沖永良部）、移築計画（与論・名瀬）が進んでいます。ハード面さえ充実していれば、準備した医療機器を用いて派遣された都市部の医療チームが離島で高度な医療を提供することが可能です。名瀬病院をハブ化させ、群島内の病院との密接な連携で適切な医療をタイムリーに提供する。内視鏡を用いた先端医療では実績も出ており、循環器分野をはじめ、さらに充実させたいと考えています。島外への搬送を減らすことも目標として掲げています。島外への入院や通院は、ご本人やご家族に経済面・心理面など様々な負担を強いますす。「自分の島で命を守る」、私たちも全力を注ぎます。

えた患者さんのことを
一に考え、離島・へき
、地方であっても良質
医療を届けるために、
洲会は病院をつくって
ました。運営が厳しい
島・へき地、地方の病
群とグループを牽引す
都市部の中核病院が連
を強化し、積極的な職
の交流を図り、これま
以上に島の医療に貢献
たいと考えています。
美群島では、病院の新
（徳之島・喜界）、増

今後の徳洲会についてのお考えをお聞かせください

徳洲会は多くの仲間が同じ理念・哲学でつながり、たとえどんなに困難な医療・介護の現場でも、「患者さんのために」と、心を合わせられることが強みでもあります。病院・施設に魂を込める作業は、医療技術の研鑽（けんさん）をはじめとする私たちの努力に全てがかかっています。今後とも徳洲会グループを発展させていくとともに、「患者さんのために」ベストを尽くす。50年前に60床の病院からスタートした徳洲会。揺るがない理念のもとに徳洲会の風土を守る決意です。（撮影・聞き手・東京支社長　戸恒慎司）

（祝）「医療法人 徳洲会グループ創立５０周年」を祝し、今後益々のご発展を祈念いたします。《順不同》

本町名誉町民 徳田虎雄 氏



伊仙町
伊仙町議会
町長・議長 外役職員一同
大島郡伊仙町伊仙1842 ☎0997-86-3111（代表）

本町名誉町民 徳田虎雄 氏



徳之島町
徳之島町議会
町長・議長 外役職員一同
大島郡徳之島町亀津7203 ☎0997-82-1111（代表）

本町名誉町民 徳田虎雄 氏



天城町
天城町議会
町長・議長 外役職員一同
大島郡天城町平土野2691-1 ☎0997-85-3111（代表）

徳洲会グループの主な50年

2005年４月　静岡徳洲会病院開設
　　館山病院開設
　７月　古河病院新築移転（現：古河総合病院）
　９月　東京西徳洲会病院開設
　　湘南厚木病院開設
　11月　四街道徳洲会病院開設
2006年４月　出雲徳洲会病院開設
　５月　野崎徳洲会病院新築移転
　９月　札幌東徳洲会病院新築移転
　　山川病院開設
　12月　ソフィア徳田病院開設（2016年グループ外へ）
2007年７月　南部徳洲会病院新築移転
　９月　鎌ケ谷総合病院開設
　10月　東大阪徳洲会病院新築移転
2008年４月　大垣徳洲会病院開設
2009年８月　八尾徳洲会総合病院新築移転

2010年代

2010年３月　榛原総合病院の指定管理者に特定医療法人沖縄徳洲会
　９月　湘南鎌倉総合病院新築移転
2012年７月　札幌徳洲会病院新築移転
　10月　湘南藤沢徳洲会病院新築移転
2013年４月　千葉西総合病院新築移転
　10月　鈴木隆夫副理事長が理事長に就任
2014年４月　和泉市立病院（現：和泉市立総合医療センター）の指定管理者に医療法人徳洲会
　　名古屋徳洲会総合病院新築移転
　７月　吹田徳洲会病院開設
　　千葉徳洲会病院新築移転
　９月　福岡徳洲会病院新築移転
　11月　大隅鹿屋病院新築移転
2015年５月　茅ヶ崎徳洲会病院開設
　６月　武蔵野徳洲会病院開設
　　生駒市立病院開設
　　宇治徳洲会病院新築移転
　９月　二日市徳洲会病院新築移転
　　成田富里徳洲会病院開設
2016年４月　中部徳洲会病院新築移転
2017年９月　松原中央病院グループ内へ
　12月　沖永良部徳洲会病院移転新築
2018年４月　和泉市立病院から和泉市立総合医療センターに新築移転
　　大和徳洲会病院建替
　５月　羽生総合病院新築移転
　６月　大日徳洲会病院グループ内へ
　12月　北谷病院グループ内へ
2019年１月　東佐野病院グループ内へ
　12月　全南病院グループ内へ



2020年４月に開校した湘南鎌倉医療大学。学校法人徳洲会が運営する。22年４月には同大学院も開設



多くの人々が参加した名瀬徳洲会病院の病院祭＝2023年7月9日



ブルガリア・ソフィア市に開設したソフィア徳田病院



多くの支持者が集まった徳之島徳洲会病院建設の地鎮祭＝1985年、喜界徳洲会病院提供



全国の徳となく一念の唱和洲会病院

1970年代

1973年１月　徳田病院開設（現：松原徳洲会病院）
1975年１月　医療法人徳洲会設立
　10月　野崎病院開設（現：野崎徳洲会病院）
1976年10月　東京本部開設
1977年５月　岸和田徳洲会病院開設
　11月　大阪本部開設
1978年６月　医療法人沖縄徳洲会設立
　７月　八尾徳洲会病院開設（現：八尾徳洲会総合病院）
1979年６月　南部徳洲会病院開設
　10月　福岡徳洲会病院開設
　12月　宇治徳洲会病院開設

1980年代

1980年６月　茅ヶ崎徳洲会病院開設（現：湘南藤沢徳洲会病院）
1981年３月　大和徳洲会病院開設
1983年５月　札幌徳洲会病院開設
　９月　埼玉医療生活協同組合羽生病院開設（現：羽生総合病院）
1986年２月　札幌東徳洲会病院開設
　　仙台徳洲会病院開設
　５月　神戸徳洲会病院開設
　　垂水徳洲会病院開設
　６月　名古屋徳洲会病院開設(現：名古屋徳洲会総合病院)
　　千葉徳洲会病院開設
　10月　徳之島徳洲会病院開設
　11月　長崎北徳洲会病院開設
1987年４月　鹿児島徳洲会病院開設
1988年４月　中部徳洲会病院開設
　８月　大隅鹿屋徳洲会病院開設（現：大隅鹿屋病院）
　11月　湘南鎌倉病院開設（現：湘南鎌倉総合病院）

1990年代

1990年２月　千葉西病院開設（現：千葉西総合病院）
　５月　沖永良部徳洲会病院開設
　10月　静仁会静内病院開設（現：日高徳洲会病院）
1991年８月　喜界徳洲会病院開設
　　庄内余目病院開設
1994年９月　名瀬病院開設（現：名瀬徳洲会病院）
1995年４月　徳洲会健康保険組合設立
　　札幌南青洲病院（現：札幌南徳洲会病院）開設
1996年１月　与論病院開設（現：与論徳洲会病院）
　３月　川南病院開設（2016年グループ外へ）
1997年３月　中沢病院開設（2017年グループ外へ）
　８月　屋久島徳洲会病院開設
　９月　愛心会二日市病院開設（現：二日市徳洲会病院）
　　弘生会病院開設（現：東大阪徳洲会病院）
1998年２月　山北徳洲会病院開設
　３月　大和青洲病院開設
　４月　笠利病院開設
　５月　徳田病院新築移転
　12月　新庄徳洲会病院開設
1999年10月　瀬戸内徳洲会病院開設

2000年代

2000年５月　葉山ハートセンター開設

12月	全南病院グループ内へ
2020年代	
2020年６月	安富祖久明副理事長が理事長に就任
2021年５月	長崎北徳洲会病院新築移転
７月	札幌南徳洲会病院新築移転
10月	医療法人沖縄徳洲会が医療法人徳洲会に合併
12月	鹿児島徳洲会病院新築移転
2022年２月	埼玉医療生活協同組合が医療法人徳洲会に統合
４月	仙台徳洲会病院新築移転
６月	館山病院新築移転
	東上震一副理事長が理事長に就任
９月	山内病院グループ内へ
	清川病院グループ内へ
11月	六地蔵総合病院グループ内へ
2023年２月	日野病院から横浜日野病院に名称変更建替
３月	湘南大磯病院グループ内へ



の徳洲会病院で欠かすこく一斉に行われる朝礼。理唱和などがある＝名瀬徳病院



奄美市の奄美まつりへ参加した名瀬徳洲会病院の医師や職員＝同病院提供

2000年５月	葉山ハートセンター開設
	四日市青洲病院開設（現：四日市徳洲会病院）
７月	共愛会病院開設
８月	愛静病院開設
９月	新居浜青洲病院開設
12月	皆野病院開設
2001年４月	三和記念病院開設（現：古河総合病院）
	宮古島徳洲会病院開設
６月	帯広徳洲会病院開設
11月	白根徳洲会病院開設
2002年８月	日野病院開設（現：横浜日野病院）
10月	岸和田徳洲会病院新築移転
2003年６月	厚木恵心病院開設
７月	高砂西部病院開設
９月	近江草津病院開設（現：近江草津徳洲会病院）
11月	岡元内科病院開設
2004年４月	宇和島徳洲会病院開設
	石垣島徳洲会病院開設
９月	山形徳洲会病院開設

祝 徳洲会創立50周年記念おめでとうございます

奄美の島々の暮らしを快適に

ENEOS株式会社特約店

大島石油株式会社

代表取締役社長 豊 隆文

本社/奄美市名瀬矢之脇町24番19号

☎0997(52)2211

古仁屋営業所☎72-0015 徳之島営業所☎82-1141

オリックスレンタカー☎63-1201

祝 徳洲会グループ創立50周年記念

心からお祝い申し上げます

株式会社カクイックスグループ

60th Anniversary

代表取締役 社長 岩元 文雄

本社：鹿児島県鹿児島市谷山港2-1-2 TEL 099-261-4111

http://kakuix.com FAX 099-262-0038

株式会社カクイックス

名瀬営業所

☎099-261-4112

株式会社カクイックスブリッジ（エディオン鹿児島FC）

エディオン 鹿児島名瀬店

奄美市名瀬小浜町30-7

☎0997-53-6211

エディオン 鹿児島徳之島店

大島郡徳之島亀津5028-1

☎0997-83-2171

株式会社カクイックスウィング

本社：鹿児島県鹿児島市谷山港1-2-7

https://www.kakuix-wing.com

名瀬営業所

奄美市名瀬小浜町30-6

☎0997-56-8555

徳之島サテライト

大島郡徳之島町亀津7490

☎0997-81-1350

沖永良部オフィス

大島郡知名町余多963-2

☎0997-93-0551

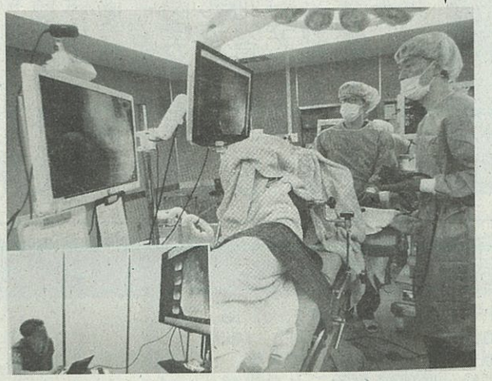
徳洲会グループ

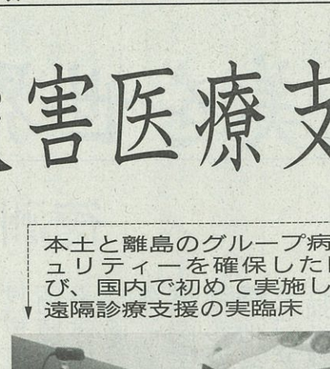
先端医療と災害医療支援で社会貢献

質の高い医療を実現するため、徳洲会グループの病院は最新鋭の医療機器や設備を積極的に導入している。本土と離島の病院を回線で結び治療に当たる内視鏡遠隔支援（国内初）や内視鏡下手術支援ロボット「ダヴィンチ」、モニターを通じて心臓カテーテル室内の状況を集中的に把握する「カテーテルスタジオ」、陽子線治療装置など。取り組みを支えるのは「いつでも、どこでも、誰でもが最善の医療を受けられる社会を目指す」という創業の理念。

内視鏡遠隔支援や「ダヴィンチ」 最善の医療が受けられる社会を

本土と離島のグループ病院をセキュリティーを確保した回線で結び、国内で初めて実施した内視鏡遠隔診療支援の実臨床

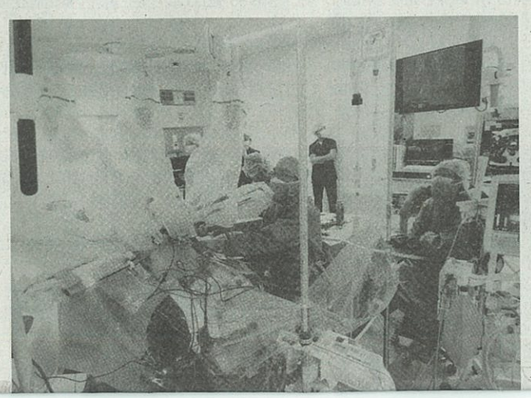






ドクターヘリによる救急搬送

初の手術支援ロボット国産「ｈｉｎｏｔｏｒｉ」



内視鏡下手術支援ロボット「ダビィンチ」を使った前立腺がんの全摘手術

国内外へ37回出動

ウクライナ難民支援も 被災地で医療支援

TMAT



NPO法人TMAT（徳洲会医療救援隊）。「生命だけは平等だ」の下、災害に見舞われた国内外の地域で緊急医療救援活動を行っている。これまで徳洲会グループの医師、看護師、事務職員など延べ1100人が国内17回、海外20回計37回出動した。

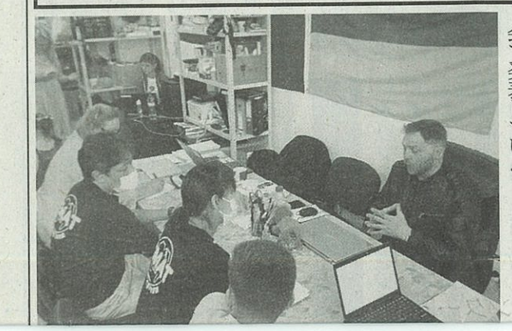
発足したのは1995年1月の阪神・淡路大震災。被災した神戸徳洲会病院でグループの医師らがボランティアで救援活動を始めたのが始まり。2005年7月、特定非営利法人（NPO）格を取得した。

2011年3月の東日本大震災では隊員903人を派遣。2カ月にわたり1万5千677人を診察するなど民間医療機関最大規模の支援活動を行った。活動に賛同した国内外の医療機関からも100人以上の医療従事者が参加した。昨年は、ロシアのウクライナ侵攻に伴って生じたウクライナ難民を支援するため、モルドバにも出向いた。

活動に従事する人材を育てるため、2007年には講習会「災害救護・国際協力ベーシックコース」を創設。経験を積んできた隊員を講師に災害医療支援や国際医療協力について、これまで46回講習を実施。知識と技術を高めるため研究にも力を入れ、成果を各種学会で発表している。

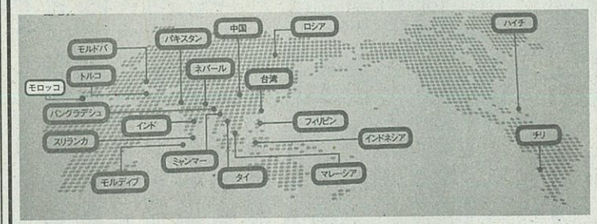


東日本大震災。徳洲会グループや海外から医療関係者100人以上を含め派遣者は延べ5千781人、診療患者数1万5千677人、民間最大規模の支援活動を展開した＝2011年3月





インドネシア・スラウェシ島地震の医療支援、タイ、モルディブ、ミャンマー派遣＝2018年11月



TMAT活動年表

年	月	活動地域
1995	1	阪神・淡路大震災
〃	5	サハリン大地震
1999	9	台湾921大地震
2004	10	新潟中越地震
〃	12	インドネシア・スマトラ沖地震
2005	3	福岡県西方地震
〃	10	パキスタン地震、TMATをNPO法人化
2006	2	フィリピン・レイテ島地滑り災害
〃	5	インドネシア・ジャワ島中部地震
2007	3	能登半島沖地震
〃	7	新潟中越沖地震
2008	5	ミャンマーサイクロン災害
〃	〃	中国・四川省大地震
〃	6	岩手・宮城内陸地震
〃	7	岩手県沿岸北部地震
2010	1	ハイチ大地震
〃	2	チリ地震
〃	3	中国・青海省地震
〃	10	奄美豪雨災害
2011	3	東日本大震災
〃	10	トルコ東部地震
2013	11	フィリピン中部台風被害
2015	4	ネパール大地震
〃	9	茨城・常総市鬼怒川決壊
2016	4	熊本地震
〃	10	ハイチ・ハリケーン被害
2018	7	西日本豪雨災害
〃	9	北海道胆振東部地震
〃	10	インドネシア・スラウェシ島地震
〃	11	ロヒンギャ難民支援（バングラデシュ）
2019	8	九州北部大雨
〃	9	台風15号（千葉県）
	10	台風19（長野県・宮城県・ほか2件）
2020	7	九州南部豪雨（熊本県）
2022	4	ウクライナ難民支援（モルドバ）
2022	4	ウクライナ難民支援（モルドバ）
2023	2	トルコ・シリア大地震
2023	9	モロッコ大地震

台風19号災害。栃木、長野、宮城、福島の各県に派遣された隊員（後列中央は福島安義TMAT理事長）＝2019年10月



ロシアのウクライナ侵攻で多数の難民を支援するＴＭＡＴ隊員＝2022年４月、モルドバ共和国



ハイチ大地震の医療救援。医師12人、看護師８人、薬剤師２人、管理栄養士２人、調理師１人、ロジスティクス（物流の効率的な管理と調整）７人の計32人を派遣＝2010年１月



ドネシア・スマトラ沖地医療救援。インドネシア、、インド、スリランカ、ディブ、マレーシア、ミャーの7カ国へ91人を派2004年12月



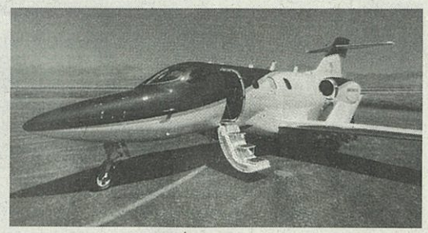
西日本豪雨災害。岡山県倉敷市に先遣隊に続き第1陣、第2陣と入り活動＝2018年7月

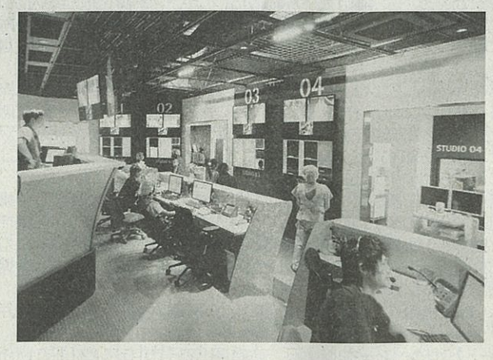


日本大震災直後の仙台徳洲病院。ライフラインはスト、水道管の破裂で病院は浸し。職員も被災、家族と連絡がとれない職員も多い中、昼夜不休で病院機能の維持にった＝2011年3月



離島医療を強化する「ドクタージェット」





心臓カテーテル治療件数国内トップの千葉西総合病院に整備されたカテーテルスタジオ。モニターを通じ各室の状況を集中的に把握する

（祝）「医療法人 徳洲会グループ創立５０周年」を祝し、今後益々のご発展を祈念いたします。《順不同》

祝 徳洲会創立50周年記念

奄観グループ

奄美観光グループ

奄美観光株式会社
㈱奄美大島開運酒造

奄美市名瀬矢之脇町10番12号 ☎0997-52-2222

祝 徳洲会創立50周年記念

名瀬健康友の会

会長 山田紘一
外会員一同

奄美市名瀬朝日町28番1号
☎0997-54-2222

祝 徳洲会創立50周年記念

名瀬徳友会

会長 前園裕史
副会長 前平彰信
上原克夫
幹事長 佐川洋一
合計 栄 健一郎

外会員一同

祝 徳洲会創立50周年記念

MARUTOYO

株式会社 ユイマルトヨ
家庭紙・ポリ袋・洗剤 卸
奄美市名瀬有屋町21番地1
☎0997-52-8902

食料品総合卸問屋

KUBOTA

有限会社 窪田商事
代表取締役 窪田 均
大島郡龍郷町中勝2533
☎0997-62-2577(代表)

祝 徳洲会創立50周年記念

㈲ケンコー飲料
代表取締役 得 法公
奄美市名瀬仲勝313-4
☎0997-54-4755
FAX0997-55-1333

日常点検やルール・マナーを守り、
安心・安全運転を!
車のことならすべてお任せ下さい
車検整備 新車・中古車販売 鈑金塗装 自動車保険
Auto Life 有限会社 オートライフ
福商自動車販売㈱
奄美市名瀬和光町5番地2
(和光町出光スタンド向かい)
☎0997-54-4177又は53-6121
FAX0997-53-4885

祝 徳洲会創立50周年記念

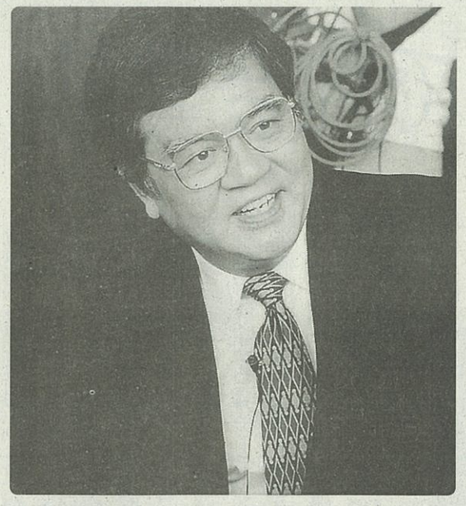
㈲福山不動産
代表取締役 福山博光
奄美市名瀬朝日町14番12号
☎0997-53-2744
FAX0997-53-2686

祝 徳洲会創立50周年記念

有限会社 リベラル
【環境事業部】【外食事業部】
代表取締役 前園裕史
奄美市名瀬井根町3番7号
☎0997-54-2389
FAX0997-54-2516

奄美を世界一の医療福祉で長寿の島に

徳洲会創業者　徳田虎雄さん(85)



徳田虎雄さん。奄美・徳之島を全国区にしたレジェンドである。医師、病院経営者、国会議員、筋萎縮性側索硬化症（ALS）患者などいくつもの顔を持つ。功績、人物像を取り扱った著作物は10数冊を数え、新聞、テレビ、週刊誌などに幾度となく取り上げられた。1983年から奄美群島を二分し過熱した衆院選「保徳戦争」や2013年に公選法違反で東京地検の捜索が入った「徳洲会事件」など影の部分も露呈したが、「生命だけは平等だ」「年中無休・24時間365日オープン」の理念を掲げ、救急医療と離島・へき地医療を中心に一代で日本最大の民間医療グループ徳洲会を築いた功績は誰もなしえない大事業として後世に語り継がれよう。徳之島3町のほか、沖永良部2町、与論、瀬戸内、屋久島町の各名誉町民。2013年10月、医療法人徳洲会の理事長職を退任、現在名誉理事長。85歳。

1938（昭和13）年2月17日、兵庫県高砂市で出生。父は徳千代、母はマツ。40年に両親の故郷、徳之島の亀津村（現・徳之島町）へ転居し、44年亀徳尋常小学校（現・亀徳小）に入学した。47年、3歳の弟・豊秀が医療を受けられず死亡したことで医師になることを決意する。当時、奄美群島は米軍軍政下にあった。

亀津第一中学校（現・亀津中）、徳之島高校と進み、群島が日本復帰した翌54年に、蓄膿症の治療で大阪大学病院に行き、同大学医学部を受験することを決意。単身大阪に移り住み、大阪府立今宮高等学校へ転校（1学年下に編入）した。家計は苦しかったが父親が先祖からの農地を切り売りして仕送りし、学資を支えた。2浪のすえ合格、大阪大学医学部医学科を卒業した。

1973年（昭和48）年、自身にかけた保険金を担保に銀行から融資を受け、大阪府松原市に「徳田病院」（現・松原徳洲会病院）を開設。75年、医療法人徳洲会を設立。病院建設の全国展開が始まった。「生命だけは平等だ」の理念を掲げ、「24時間オープン、救急患者を受け入れる」「患者からの贈り物は一切受け取らない」「差額ベッドの廃止」など医療の常識を打ち破る独自の方針を打ち出して実践。地方自治体や日本医師会と対立しながらも、全国各地に病院や診療所を開設し、医療界に大きな影響を与えた。

86年、郷里の徳之島町に念願の徳之島徳洲会病院を開設。翌年には加計呂麻島に診療所、90年には沖永良部島に、その翌年には喜界島にも病院を開設した。さらに94年名瀬病院（現・名瀬徳洲会病院）、96年与論病院（現・与論徳洲会病院）、98年笠利病院、99年瀬戸内徳洲会病院がオープン。奄美8島のうち5島に病院を開設するという国や県も成し得なかった事業を達成した。

2002（平成14）年4月1日、ALSを発病。2年後の2月ごろから病状が悪化し、05年に政界を引退した。2010年、新築の神奈川県鎌倉市の湘南鎌倉総合病院で治療を受けながら、文字盤を使ったコミュニケーションで徳洲会の最高決定権を行使し続けた。

2009（平成9）年、南海文化賞（医療部門）を受賞した際のインタビュー（筆談）では、奄美に対する熱い思いを次のように語っている。

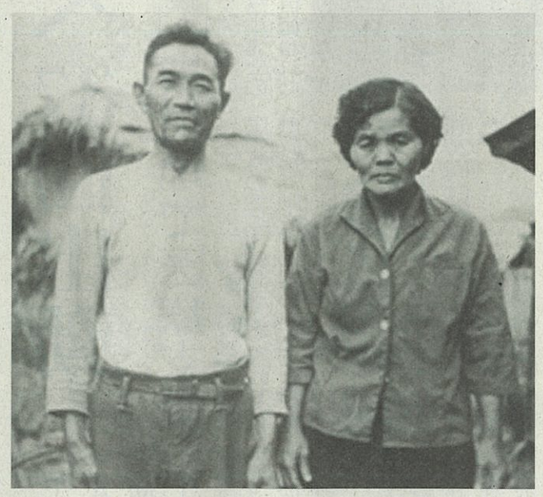
「奄美を世界一の医療福祉で長寿の島にして日本中、世界中から一度は行きたいと思われるような島にしたい。奄美の自然や文化を継承しつつ世界一のヘルシーリゾート（健康保養）アイランドとして発信していけば奄美の発展にも寄与するはずだ」

次代を担う奄美の子どもたちへのメッセージを、との質問にはこう述べている。「実現できない夢はない。



徳田虎雄「生命だけは平等だ」

「人は愛する者や故郷のためには頑張りが利く」





両親（父・徳千代と母・マツさん）



学生時代に結婚した妻・秀子さんと

徳田虎雄さんの歩み

1938（昭和13）	2月17日、兵庫県高砂市にて誕生（父・徳千代、母・マツ）
1940（〃　15）	両親の故郷、徳之島の亀津村（現・徳之島町）へ転居
1944（〃　19）	亀徳尋常小学校（現・亀徳小学校に改称）に入学
1947（〃　22）	3歳の弟・豊秀の死により、医師になることを決意
1950（〃　25）	亀津第一中学校（現・亀津中学校に）に入学
1953（〃　28）	徳之島高校（同年12月25日の奄美群島日本復帰で鹿児島県立徳之島高校）に入学
1954（〃　29）	蓄膿症の治療で大阪大学病院に行き、大阪大学医学部を目指すことを決意
1955（〃　30）	大阪府立今宮高校の2年生に編入
1959（〃　34）	大阪大学医学部に合格。夏休みに秀子と結婚
1965（〃　40）	大阪大学医学部を卒業
1966（〃　41）	大阪大学病院第二外科に入局、その後、大阪府の公立病院に勤務
1973（〃　48）	1月5日、大阪府松原市に徳田病院（現・松原徳洲会病院）を開設
1975（〃　50）	医療法人徳洲会を設立、大阪府大東市に野崎病院（現・野崎徳洲会病院）を開設
1977（〃　52）	大阪府岸和田市に岸和田徳洲会病院を開設
1978（〃　53）	大阪府八尾市に八尾徳洲会病院（現・八尾徳洲会総合病院）を開設
1979（〃　54）	沖縄県八重瀬町に南部徳洲会病院を開設、著書「生命だけは平等だ」（光文社）発刊、福岡県春日市に福岡徳洲会病院を開設、京都府宇治市に宇治徳洲会病院を開設
1980（〃　55）	神奈川県茅ヶ崎市に茅ケ崎徳洲会病院を開設、著書「知らなかった救急法」（経済界）発刊
1981（〃　56）	神奈川県大和市に大和徳洲会病院を開設
1982（〃　57）	著書「頭の悪い奴が成功する」（祥伝社）、著書「わが医療革命」（サンケイ出版）発刊
1983（〃　58）	北海道札幌市に札幌徳洲会病院を開設、埼玉県羽生市に羽生総合病院を開設、衆院選に奄美群島区から出馬し落選
1984（〃　59）	中国で開かれた中日友好病院（北京市）開院式に参列
1985（〃　60）	著書「ゼロからの出発」（講談社）、漫画「トラオがゆく」（潮流出版）発刊
1986（〃　61）	北海道札幌市に札幌東徳洲会病院を開設、宮城県仙台市に仙台徳洲会病院を開設、著書「わが語録―真実を求めて　生か死か！！」（海風社）発刊、兵庫県神戸市に神戸徳洲会病院を開設、垂水市に垂水徳洲会病院を開設、愛知県春日井市に名古屋徳洲会病院（現・名古屋徳洲会総合病院）を開設、千葉県船橋市 に千葉徳洲会病院を開設、衆院選に奄美群島区から再出馬し落選、フィリピンを訪問、徳之島町に徳之島徳洲会病院を開設、長崎県長崎市に長崎北徳洲会病院を開設
1987（〃　62）	フィリピンを訪問、鹿児島市に鹿児島徳洲会病院を開設、ソビエト連邦（ロシア）を訪問、加計呂麻徳洲会診療所落成
1988（〃　63）	沖縄県沖縄市に中部徳洲会病院を開設、鹿屋市に大隅鹿屋徳洲会病院（現・大隅鹿屋病院）を開設、神奈川県鎌倉市に湘南鎌倉病院（現・湘南鎌倉総合病院）を開設
1990（平成2）	衆院選に奄美群島区から出馬し初当選、千葉県松戸市に千葉西病院（現・千葉西総合病院）を開設、知名町に沖永良部徳洲会病院を開設、北海道新ひだ

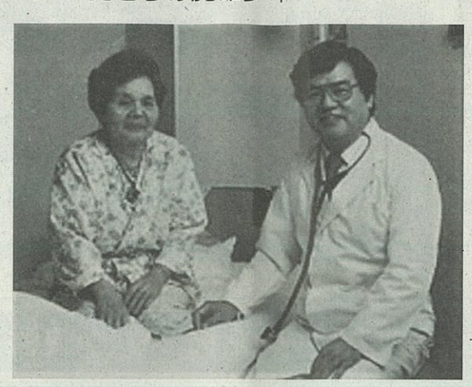
	葉西総合病院）を開設、知名町に沖永良部徳洲会病院を開設、北海道新ひだか町に静内病院を開設
1991（〃 3）	サイクロン被害を受けたバングラデシュへ救援物資を支援、喜界町に喜界徳洲会病院を開設、山形県庄内町に庄内余目病院を開設
1993（〃 5）	衆院選挙に鹿児島１区から出馬し当選
1994（〃 6）	著書「成功の哲学」（徳田虎雄の出版を支援する会）発刊、アメリカの医療を視察、奄美市名瀬に名瀬病院（現・名瀬徳洲会病院）を開設
1995（〃 7）	村山改造内閣で沖縄開発政務次官に就任
1996（〃 8）	札幌市に札幌南青洲病院を開設、与論町に与論病院（現・与論徳洲会病院）を開設、宮崎県川南町に川南病院を開設、横山国際奨学財団（現・徳洲会国際奨学財団）の理事長に就任、日本体操協会の会長に就任、衆院選に鹿児島２区から出馬し落選
1997（〃 9）	千葉市富里市に中沢病院を開設、屋久島町に屋久島徳洲会病院を開設、福岡県筑紫野市に二日市病院（現・二日　市徳洲会病院）を開設、大阪府東大阪市に弘生会病院（現・東大阪徳洲会病院）を開設、アメリカと東欧諸国を訪問、ポーランドのワレサ前大統領らと会談、漫画「明日はいい日だ」（道出版）発刊
1998（〃 10）	新潟県村上市に山北徳洲会病院を開設、神奈川県大和市に大和青洲病院を開設、ロシアと中国を訪問、ロシアのゴルバチョフ前大統領らと会談、奄美市笠利に笠利病院を開設、徳洲会体操クラブを創設、著書「贈り物をもらわない医者」（カッパブックス）発刊、フィリピンとブルガリアを訪問、山形県新庄市に新庄徳洲会病院を開設
1999（〃 11）	台湾大地震にＴＤＭＡＴ（徳洲会災害医療協力隊）を派遣、瀬戸内町に瀬戸内徳洲会病院を開設
2000（〃 12）	神奈川県葉山町に葉山ハートセンターを開設、三重県四日市市に四日市青洲病院（現・四日市徳洲会病院）を開設、衆院選に鹿児島２区から出馬し当選、北海道函館市に共愛会病院を開設、ポーランド、ブルガリア、イスラエルを訪問、愛媛県新居浜市に新居浜青洲病院を開設、フィリピンを訪問し戦没者の慰霊祭を主催、ＴＢＳの討論番組「ここがヘンだよ日本人」に出演、埼玉県皆野町に皆野病院を開設
2001（〃 13）	ＮＨＫの討論番組「日曜討論」に出演、アメリカ、ブルガリア、台湾を訪問、茨城県古河市に三和記念病院（現・古河病院）を開設、沖縄県宮古市に宮古島徳洲会病院を開設、北海道音更町に帯広徳洲会病院を開設、山梨県南アルプス市に白根徳洲会病院を開設、イギリス、ブルガリア、フランスを訪問
2002（〃 14）	ＡＬＳ（筋萎縮性側索硬化症）の診断を受ける。中国、フィリピンを訪問、神奈川県横浜市に日野病院を開設、ブルガリア、セルビア、トルコ、ロシア、スウェーデン、オーストリアを歴訪、岸和田徳洲会病院を新築移転、フィリピンの慰霊祭に出席、モンゴルを訪問
2003（〃 15）	バングラデシュ、フィリピン、ポーランド、セルビア、ルーマニア、スウェーデン、ロシア、ウクライナを歴訪、兵庫県高砂市に高砂西部病院を開設、滋賀県草津市に近江草津病院（現・近江草津徳洲会病院）を開設、衆院選に鹿児島２区から出馬し当選、奄美群島日本復帰50周年の記念式典に出席
2004（〃 16）	愛媛県宇和島市に宇和島徳洲会病院を開設、沖縄県石垣市に石垣島徳洲会病院を開設、山形県山形市に山形徳洲会病院を開設、インドネシアのスマトラ島沖地震にＴＤＭＡＴ（徳洲会災害医療協力隊）を派遣
2005（〃 17）	気管切開手術を受け人工呼吸器装着、静岡県静岡市に静岡徳洲会病院を開設、千葉県館山市に館山病院を開設、特定非営利活動法人ＴＭＡＴ（徳洲会医療協力隊）を創立、古河市の三和記念病院を古河病院として新築移転、政界引退を表明、東京都昭島市に東京西徳洲会病院を開設、神奈川県厚木市に湘南厚木病院を開設、千葉県四街道市に四街道徳洲会病院を開設、徳之島町より名誉町民の称号
2006（〃 18）	島根県出雲市に出雲徳洲会病院を開設、タイに徳田看護学校を開設、ジャワ島中部地震にＴＭＡＴを派遣、東京・千代田区に㈱未来医療研究センター設立、指宿市に山川病院を開設、日本ＡＬＳ協会設立20周年記念式典に出席、ブルガリアのソフィア市にソフィア徳田病院を開設
2007（〃 19）	著書「生きる力」（ＰＨＰ研究所）発刊、神奈川県鎌倉市に徳洲会スポーツセンターかまくらを開設、沖縄の南部徳洲会病院を新築移転、千葉県鎌ケ谷市に鎌ケ谷総合病院を開設、著書「生命だけは平等だ。」（ＰＨＰ研究所）発刊、東大阪市の弘生会病院（現・東大阪徳洲会病院）を新築移転、南海文化賞（医療部門）受賞
2008（〃 20）	岐阜県大垣市に大垣徳洲会病院を開設、八尾市の八尾徳洲会総合病院を新築移転
2010（〃 22）	静岡県牧之原市の榛原総合病院の指定管理者に、鎌倉市の湘南鎌倉総合病院を新築移転
2011（〃 23）	知名町、天城町各名誉町民
2012（〃 24）	札幌徳洲会病院を新築移転、茅ヶ崎市の茅ヶ崎徳洲会総合病院を藤沢市の湘南藤沢徳洲会病院として新築移転、伊仙町、与論町、和泊町、瀬戸内町各名誉町民
2013（〃 25）	公選法違反で親族らが逮捕される「徳洲会事件」、本人は難病を理由に起訴猶予処分
2013（〃 25）	10月20日、医療法人徳洲会の理事長を退任
2020（令和２）	９月26日の徳洲会グループの理事会で「名誉理事長」に就任



大阪大医学部を目指して猛勉強していたころの虎雄少年

い。大きな夢と希望を掲げ、不断の努力をすることが不可能を可能にする。その原点には常に故郷奄美への思い、愛がある。人は愛する人や愛する故郷のためには頑張りが利く。親孝行と故郷を大切にすると日本中、世界のことができる。それを忘れると不幸になる。これからの若者もそういう思いで自己実現してほしい」

二人三脚で常に行動を共にした愛妻・秀子夫人（85）との間に2男5女。うち5人は医師。



医者になり母・マツさんと



奄美市長から感謝状を受ける徳田虎雄夫妻＝2012年

喜界徳洲会病院の開所祝いで住民と六調を踊る徳田虎雄さん＝1991年、喜界徳洲会病院提供





与論町名誉町民授与式＝2012年



徳田夫妻の母校・徳之島町亀徳小校門前で

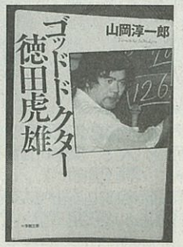


加計呂麻診療所の落成式であいさつする徳田虎雄さん＝1988年10月

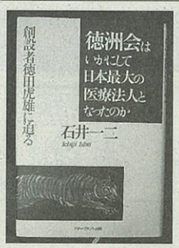
主な徳田虎雄氏関連書籍



徳田虎雄「生きる力」



山岡淳一郎「ゴッドドクター徳田虎雄」



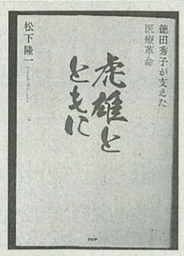
石井一二「徳洲会はいかにして日本最大の医療法人となったのか」



青木理「トラオ　徳田虎雄　不随の病院王」



笹井恵里子「徳洲会　コロナと闘った800日」



松下隆一「虎雄とともに　徳田秀子が支えた医療革命」

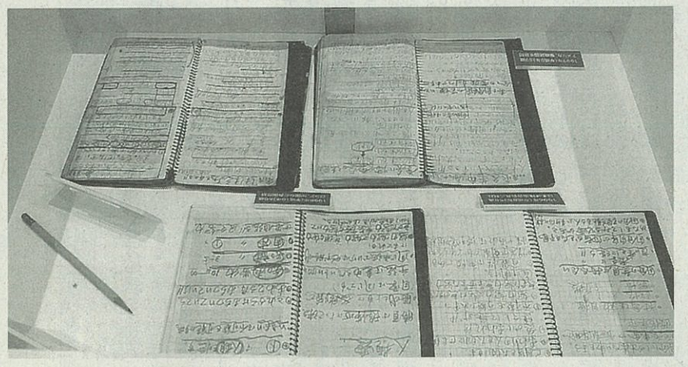
徳洲会創業者のすべてを紹介

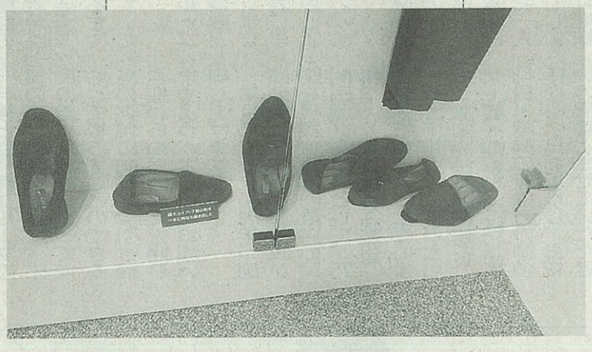
徳之島町亀徳　徳田虎雄顕彰記念館

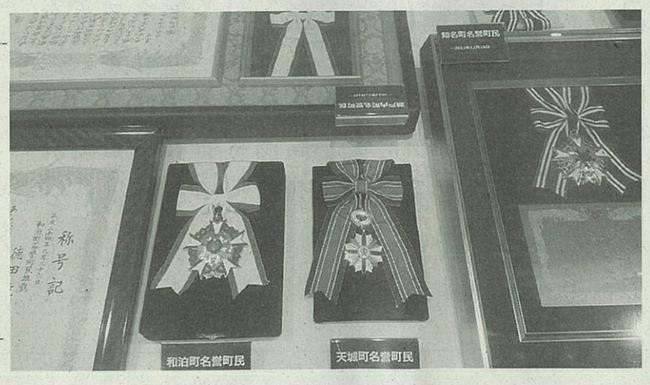
一代で国内最大の民間医療グループを築き上げた徳田虎雄さん（徳洲会名誉理事長）を顕彰する徳田虎雄顕彰記念館。2018年5月、徳之島町亀徳の小高い地に開館した。翌年9月には隣接して徳洲神社も。記念館は鉄鋼2階建て。延べ床面積1124平方㍍。徳田さんの生い立ちから現在までの活動、語録、人脈などを網羅した。一階入り口横の図書室には徳田さん関連の著作物のほか、人物伝、郷土関係の本など約8000冊が並ぶ。同館の伊地知力也事務局長は「徳洲会関係者に限らず観光客も訪れます」と話す。



約8000冊の書籍が並ぶ図書コーナー


徳田さん愛用の手帳。全国各地を駆け巡る日程のほか、「生か死か」「生命だけは平等だ」など自身への問い掛けが鉛筆で記されている


徳田さんが履きつぶした靴



徳田さんが受賞した名誉町民など多くの賞やメダル

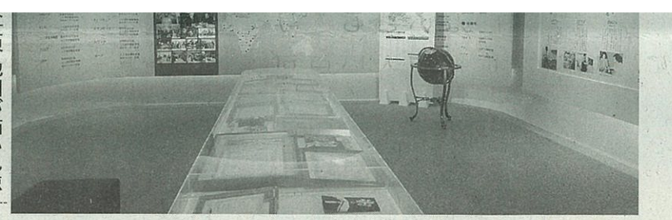


ノーベル賞を受賞した山中伸弥さんら著名人が徳田さんを語るビデオ


記念館の入り口に建つ徳田さんの銅像

2階には徳洲会が目指す貢献を示す

一階受け付けは徳田さん



世界地図が描かれ徳目指す医療による社会



付けのカウンターにさんの著書がずらり



徳田虎雄顕彰記念館（左）と徳洲神社



幅広い交友関係を示す人脈図（同館2階）



徳洲神社の隣にある徳田家の墓。虎雄さんの母マツさんが眠る

（祝）「医療法人 徳洲会グループ創立５０周年」を祝し、今後益々のご発展を祈念いたします。《順不同》

祝 徳洲会創立50周年記念

消防設備等点検業務・設計・施工
電気設備工事・設計・施工

有限会社 あたり電気

代表取締役 當 力雄

奄美市名瀬金久町21-13 ☎0997-53-7461 FAX54-0549

祝 徳洲会創立50周年記念おめでとうございます

総合建設業

株式会社 平良建設

代表取締役 平良 亮

(本社)奄美市名瀬小浜町24番4号
☎0997-52-7260・FAX0997-52-7552

祝 徳洲会創立50周年記念

ー 地域と共に ー

竹山建設株式会社

代表取締役 竹山 博昭

〒894-0012 奄美市名瀬小俣町29番25号
TEL(0997)52-0320・FAX(0997)52-9487

祝 徳洲会創立50周年記念

南生建設株式会社

代表取締役 川畑 智洋

鹿児島県鹿児島市平之町8番13号
TEL.099-223-8388 FAX.099-227-0620

祝 徳洲会創立50周年記念

総合建設業

南栄建設㈱

奄美市名瀬小浜町18-15
TEL:0997-52-3817
FAX:0997-55-1757

祝 徳洲会創立50周年記念

鹿児島酸素㈱ 大島営業所

奄美市名瀬鳩浜町344番地
☎0997-52-4554
FAX0997-52-1485

祝 徳洲会創立50周年記念

㈱ラ・ムール

代表取締役 平良 建太

奄美市名瀬小浜町24番4号
☎0997-54-4340
FAX0997-52-7552

祝 徳洲会創立50周年記念

㈱武島サッシ

代表取締役 武島 一隆

奄美市名瀬鳩浜町82番地
☎0997-52-6750
FAX0997-52-7393

祝 創立50周年

竹山産業開発株式会社

ホテルサンデイズ奄美
タケヤマセルフ
ピースハイツ

祝 徳洲会創立50周年記念

奄美消毒

代表 美佐 まさこ

奄美市名瀬朝仁町3番12号
☎0997-54-0978

衣類・寝具・紬湯通し・和服の京洗い
市内一円宅配・毛布・布団・カーペット

祝 徳洲会創立50周年記念

竹山クリーニング

代表者 竹山 文二

奄美市名瀬小浜町21番14号
☎0997-52-3583
FAX0997-53-1598
フリーダイヤル 0120-012-358

祝 徳洲会創立50周年記念

ダスキン大島

代表取締役 中村智章

奄美市名瀬永田町4番7号
☎・FAX0997-52-3443

祝 徳洲会創立50周年記念

南日本牛乳販売㈲

代表取締役 美野 晴宣

奄美市名瀬塩浜町4番7号
☎0997-52-0429
FAX0997-52-1655

祝 徳洲会創立50周年記念

フジジン醤油 大島販売所

代表 栄 勝正

奄美市名瀬長浜町28番5号
☎・FAX0997-52-5201

祝 徳洲会創立50周年記念

青果・奄美特産品卸商

㈲新栄青果

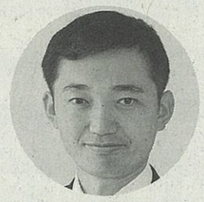
代表取締役 榮 健一郎

奄美市名瀬朝仁新町27-6
☎0997-53-0014

奄美群島市町村長メッセージ

地域医療に多大なる貢献

奄美市長　安田　壮平



徳洲会病院グループが創立50周年の大きな節目を迎えられましたことを心よりお慶び申し上げます。

貴グループにおかれましては、徳田虎雄名誉理事長の〝生命だけは平等だ〟の理念のもと、「いつでも、どこでも、誰でもが最善の医療を受けられる社会」を目指して、全国に医療機関を展開し、地域医療に多大なる貢献を為されておりますことに敬意を表します。

また、1973(昭和48)年の大阪府・徳田病院(現・松原徳洲会病院)開設以降、病院、医療・福祉施設、介護施設など約40施設、4万人を超える職員の皆様と共に、国内最大の民間医療組織として我が国の医療を牽引されております。

特に、救急医療や離島・へき地医療におきましては、「断らない医療」「患者さんを満足させ幸せにする場所の違いなし」の熱い想いのもと、本土から離れた奄美地域においても離島のハンデを乗り越え、救急医療から予防医療、慢性医療、そして先進医療に至るまで最善の医療を提供していただいております。

このような、貴グループの地域医療に対する情熱と弛まぬご尽力に対しまして、深甚なる敬意を表しますとともに、改めて衷心より厚く御礼を申し上げます。

近年、全国的にも高齢化が進展し、健康寿命の延伸を目指した様々な取組が益々重要になる中、本市におきましては、市民お一人おひとりが健康で安心して暮らすことのできる「地域共生社会」の実現に向け、各種施策を積極的に展開しております。

今後とも、貴グループの質の高い医療を通じて、市民の皆様が将来に亘って安心して暮らすことのできる島の実現に向けて、引き続き変わらぬお力添えを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

結びに、創立50周年の徳洲会病院グループが、我が国を代表する国内最大の民間医療グループとして、75年、100年と益々御発展、御繁栄されますことを心よりお祈り申し上げますとともに、徳田虎雄名誉理事長、東上震一理事長をはじめ、役員・職員の皆様方の御多幸を心よりお祈りし、お祝いの言葉とさせていただきます。

困難を乗り超え地域医療を牽引

大和村長　伊集院　幼



このたび、医療法人徳洲会グループが設立50周年を迎えられたことに心よりお祝い申し上げます。

さて、徳洲会グループ設立の年であります1973年当時は、福祉元年とよばれ、高齢者を対象とした新たな医療保険体制が創設され老人医療費無料化がスタートした年でありました。

しかしながらその後間もなくして日本が高度経済成長後の景気低迷に突入し緊縮財政が求められ始めたことから、特に医療制度改革においても変革を余儀なくされ、約10年後には老人医療費無料化は撤廃となり、その後も介護保険制度や後期高齢者医療制度の創設などが次々と行われ、市場競争原理導入も相まってこの50年の間には社会保障をとりまく現状がめまぐるしく変化してまいりました。

そういった激動の中において、徳洲会グループは、「いつでも　どこでも　誰でもが最善の医療を受けられる社会の実現」を目指し、地域や時代のニーズに応える総合的な医療を提供しながら積極的な事業展開を図り、地域住民が安心して生活できる環境づくりに大きく貢献してこられました。

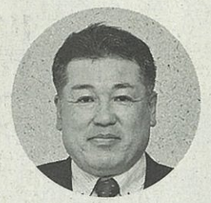
私が大和村長に就任いたしました2009(平成21)年以降においても、本村を含む離島医療に対しては特にその充実に向け情熱を注ぎ、幾多の困難を乗り超えながらも地域医療を牽引し続けてこられたことは大変な功績であり、心より感謝申し上げる次第であります。

さて、これからの時代はさらなる人口減少や疾病構造の変化、また多様性の時代と社会構造も大きく転換をしていくことが予想される中、国においても健康寿命の延伸を目指した様々な施策の推進がより重要となってまいります。これからも社会要請に応え、地域医療を守り、地域自治体とも連携を図りながらその使命達成に向けなお一層ご活躍されることを期待申し上げます。

結びに、医療法人徳洲会グループがこのたびの設立50周年を新たな契機とされ、更なる飛躍と発展を遂げられますこと並びに、関係者の皆様の益々のご繁栄をご祈念申し上げお祝いのメッセージとさせていただきます。

ゆるぎない原点の継承に敬意

宇検村長　元山　公知



徳田虎雄氏が起こした徳洲会グループが創立50周年を迎えるにあたり心からお祝い申し上げます。今や徳洲会の病院や福祉施設は全国各地に展開されており日本一有名な医療グループと言っても過言ではありません。奄美群島においても全域に病院が建設され多くの島民がその医療サービスの提供を受けています。

創立当初から掲げている「生命だけは平等だ」の理念と「24時間365日オープン」の方針が原点としてゆるがず徳洲会職員の心にあったからこそ50年の歩みを経て日本最大の民間医療グループに成長できたものと心からの敬意を表します。

その間の歩みは決して順風満帆ではなかったと伺っています。救急医療体制を敷くための人材確保や医師会との関係など幾多の苦難を乗り越え成長して来られたものとその徹底した行動力と責任感の強さに敬服の念を抱くものであります。

地理的、経済的なハンデを抱えた離島やへき地への病院建設は経営的に厳しいものがあったと思いますが、こうして発展を続けて来られたのは徳洲会組織運営の根幹がしっかりと浸透しているからであり、今後も持続可能な経営で地域医療に貢献されていくものと期待しています。

今世界はコロナ禍を経て変革の時を迎えています。医療界においても高齢化が進む中の人口減少で医療の需給バランスの重要性が高まっていますが、徳洲会グループのネットワークを生かしデジタル化に対応した情報の共有、トラベルナース徳洲会での人材確保と適正な人員配置など働き方改革で患者第一のバランスのとれた医療サービスが提供されるものと今後の取り組みに期待し徳洲会のさらなる発展を願うものであります。徳洲会の皆様、これからも患者さんのため、医療界のため、奄美のためにご尽力賜りますようよろしくお願いいたします。

結びに、奄美の日本復帰70周年節目の年に創立50周年を迎えられた徳洲会の今後ますますの発展を心からご祈念申し上げお祝いのメッセージといたします。

群島民に欠かせない「生活の一部」

龍郷町長　竹田　泰典



徳洲会病院グループの創立50周年を心からお祝い申し上げます。離島を中心とした医療過疎地域の医療環境向上はもとより、多方面にわたる分野での先駆的な取り組みに対して、深く敬意を表します。

「生命だけは平等だ」。この理念に基づき、貴グループにおきましては全国離島及びへき地に病院や療所等を開設し、充実した医療機器・設備の導入、秀な人材による医療体制構築等で、全国の医療環の改善に努めていただきました。離島の医療資源に限界がありますが、地域民の健康維持・管理を行「地域医療」の展開など、防も含めた高いレベルの療・介護・福祉をご提供ただき、奄美群島民にとっても欠かすことのできな

町民の安心・安全に不可欠

瀬戸内町長　鎌田　愛人



徳洲会病院グループ創立50周年という記念すべき節目の年を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。

徳洲会病院グループの皆様におかれましては、瀬戸内町において1989年に加計呂麻徳洲会診療所(現有料老人ホームゆうたを開設、そして1999に瀬戸内徳洲会病院の開以来、瀬戸内町民の生命健康を守る医療機関とて、日夜不断の努力をさていることと存じ厚く御申し上げます。

特に加計呂麻島に初め診療所が開設された当は、フェリーに乗って奄大島本島側の医療機関ま通う必要があった島民の活においてどれだけ助かたか計り知れません。改めて、奄美大島本島

徳洲会病院は安心・安全の根幹

喜界町長　隅崎　悦男



この度、徳洲会病院グループの、こループが創立50周年を迎えられましたことを心よりお慶び申し上げます。

また、50年というこれまでの道のりは様々な困難や課題を克服してきたものだと存じます。それらを乗り越え、離島・へき地を含め全国に展開しております徳洲会病院グループの、こまでの功績に敬意を表すとともに、東上理事長をじめグループ関係者の皆には、離島である本町の療体制の基盤として積極に医療の提供をしていただいていることに心より感申し上げます。

さて、喜界町では、こまでの行政運営において設整備や町民の生活環境上に努めてまいりましたその結果、各種基盤整備進み、町民を取り巻く生の水準は向上してきておます。その要因となるの

"生活の一部"となっております。

本町においても町北部に介護老人保健施設「秋名の郷」を設置していただいております。奄美大島でも少子高齢化が進行しており、高齢者の皆様が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを最後まで続けるために、必要不可欠な施設として非常に重要な役割を担っていただいております。また、災害時には施設を避難所として開放していただくなど安全と安心の確保に向けて地域社会への貢献も積極的に行っていただき、周囲との絆を深めるだけでなく、より良い社会の実現にも寄与していただいております。

国内最大規模の民間医療グループとしてこの50年間に渡り、たゆまぬ努力と研鑽、成功は、常に患者や利用者の立場に立ち、高い水準の医療・介護を提供することに全力を尽くしてきた賜物であり、多くの人々からの信頼と感謝を得ておられます。今後も時代の変化に迅速・柔軟に対応し、最先端の医療技術や介護サービスの提供に努め、その過程で地域の声に耳を傾け、より一層の満足度を高めていただくことを期待し、お祝いの言葉とさせていただきます。

はもとより、加計呂麻島、請島、与路島の離島医療に多大なるご尽力をいただいておりますこと、誠に感謝申し上げる次第です。

また本町の地域包括ケアシステムを目指した取り組みである医療機関、介護サービス事業者その他の関係者の連携を推進するための「在宅医療・介護連携推進協議会」へもご参画いただき、高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを継続できる体制の構築へも御協力頂いております。

更に、新型コロナウイルス感染症禍では、集団ワクチン接種への御協力のほか、外来対応医療機関として、多くの町民の受け入れを行っていただくなど、町民の安心、安全な生活に欠かせない地域医療の充実に、多大なる貢献をされておられます。

徳田虎雄名誉理事長は、2012年に瀬戸内町名誉町民の称号を受理いただいております。本町においては今後も地域医療の充実や、町民が生涯を通じて健康な生活を実現できるよう諸政策を推進してまいりますので、引き続き、御指導、御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、徳洲会病院グループの一層の御発展を祈念致しまして、お祝いの言葉といたします。

医療環境の充実であり、1991年喜界徳洲会病院の開設は大きな転機となり、離島である本町の医療体制の基盤として、30年経た現在でも、まちの安心・安全の根幹として、最も重要な施設のひとつであると認識しております。

現在、新築移転のため建設していただいております、新喜界徳洲会病院は、本町の防災食育センターと隣接する位置にあり、町民生活に欠くことのできない医療提供体制の維持存続と建て替えによる機能強化、併せて防災拠点として、さらなる地域が必要とする医療を提供していただく場となることを期待しております。

本町の目標とする「子や孫の世代が住んでよかったと思える元気な島」の実現に向けて、健康なまちづくり政策を進めていくためには、町民にとって重要度の高い医療体制の維持・確保は重要な課題であると言えます。今後も、関係機関の協力を賜りながら現在ある医療体制を維持しつつ、医療資源についての情報発信、相談対応の充実を行い、町民の求める医療体制づくりを進めていく所存でございますのでご協力よろしくお願いします。

結びに50周年という大きな節目を迎えた徳洲会病院グループのさらなるご発展を心からお祈り申し上げお祝いの言葉といたします。

（祝）「医療法人 徳洲会グループ創立５０周年」を祝し、今後益々のご発展を祈念いたします。《順不同》

祝 徳洲会創立50周年記念
当社は環境経営を目指します！
海があるから、人がいるから、ともに歩もう
あなたの街のサポートカンパニー
里見海運産業株式会社
奄美ツーリストサービス　あまみ引越サービス　有限会社 奄美農産
〒894-0035 鹿児島県奄美市名瀬塩浜町 17-5　TEL(0997)53-3111　代表取締役社長 里見宮寿

祝 徳洲会創立50周年記念
㈾@やっちゃば
奄美市名瀬金久町9番2号
☎0997-54-2287
㈱まーさん市場
大島郡龍郷町大勝6番1号
☎0997-55-4855
岡山 末則

祝 徳洲会創立50周年記念おめでとうございます
夢・希望・未来・チャレンジ 持続可能な奄美の発展を！
㈱㈲奄美共同印刷
代表取締役 前平 彰信・社員一同
奄美市名瀬伊津部町21-14 ☎0997-52-9899・FAX53-9899
E-mail:dtp@oregano.ocn.ne.jp https://amamikp.com/
私どもは印刷を通してあなたの応援をします。

祝 徳洲会創立50周年記念
鹿児島県知事登録旅行業2-115号
奄美航空ツーリスト
本社営業所 ☎0997-53-6111
徳之島営業所 ☎0997-82-0223
喜界営業所 ☎0997-65-2953
旅行のことなら何でもお任せ下さい。
Ⓐ株式会社 奄美航空

あすの海をひらく MARIX LINE
常にお客様のニーズに応える
株式会社 叶運輸
代表取締役 叶 英樹
外社員一同
㈹52-5151・FAX52-5156

祝 徳洲会創立50周年記念
各種トーフ・コンニャク製造
㈲高野食品
代表取締役 高野 裕夫
大島郡龍郷町中勝1561-6
☎0997-62-5050・FAX62-5052

祝 徳洲会創立50周年記念
地域に根ざす あなたの街のあなたのお店
グリーンストア
入舟店 ☎53-7087　古田店 ☎53-7357　伊津部店 ☎57-7880　長浜店 ☎52-4052　末広店 ☎57-1011
100円ショップ ザ・ダイソー 入舟店2F ☎57-7882
トマト食品 お弁当・お惣菜 ☎52-7229
とくし丸（移動販売）☎53-7087

お届けします！ 安心と感謝の心。
LPG
㈱奄美ガス
〒894-0023 奄美市名瀬永田町3番2号
☎0997-53-3611

ucc ひと粒と、世界に、愛を
沖縄ユーシーシーコーヒー㈱
奄美営業所
〒894-0008 奄美市名瀬浦上字前勝801-1
☎0997-53-6200・FAX54-1259

祝 徳洲会創立50周年記念
古河電池代理店
自動車電装品販売・修理
中山電機
代表 中山 裕一郎
奄美市名瀬鳩浜町302の1
☎・FAX0997-52-5435

祝 徳洲会創立50周年記念
㈲名瀬ビルサービス
代表取締役 佐川 洋一
奄美市名瀬小浜町21番1号
☎0997-52-5588
FAX0997-52-5583

祝 徳洲会創立50周年記念
㈲三栄ビルサービス
代表取締役 益村 裕次郎
奄美市名瀬春日町8-28
☎0997-52-7350
FAX0997-52-9791

有限会社 ホワイトベル奄美
White bell
☎0997-58-4002
FAX0997-58-4008
新事務所移転致しました。
奄美市名瀬大字小宿亀佐2723番
紙おむつ他販売致しております。

祝 徳洲会創立50周年記念
ホワイト急便
㈲奄美化学
代表取締役 米山 裕之
〒894-0008 鹿児島県奄美市名瀬浦上 742-1
TEL(0997)52-2775 FAX(0997)52-2821

祝 徳洲会創立50周年記念
ホテルレストラン小物品・厨房用品
ホテルレストラン用紙製品・清掃用品
寿 商会
代表 大西 寿子
奄美市名瀬長浜町10番6号
☎0997-57-6711・FAX54-2892

徳洲会病院グループ創立50周年

世界へ羽ばたく医療機関に

徳之島町長 高岡 秀規



徳洲会グループ創立50周年、心よりお祝い申し上げます。徳洲会グループは1973（昭和48）年1月、大阪府松原市の徳田病院を皮切りに、50年もの長きにわたり、日本を代表する医療機関として貢献されてきました。

「生命だけは平等だ」の基本理念の下、「いつでも、どこでも、誰でもが最善の医療を受けられる社会」を目標に、特に救急、離島・へき地医療を原点として取り組まれている貴団体の功績を讃えるとともに、衷心より感謝申し上げます。

また、徳之島をはじめ、奄美群島並びに沖縄本島・石垣島・宮古島においても病院・介護・福祉施設を整備し、更には患者の生体データを常時収集・蓄積できる遠隔診療支援システムの導入や島外専門医によるオンライン診療など、離島医療が抱える課題改善に向けて御尽力くださいますことに、重ねて感謝申し上げます。

私が特に印象に残っていることは、中学校時代寮生活をしていた時に、夜中のラジオで徳之島出身の医師が、24時間体制の緊急医療に取り組んでいることで、各地の医師会とトラブルになっているとの放送があり、友人たちが「すごい人が徳之島にいる」と驚いていたのを思い出します。誇りに思ったものでした。

徳田虎雄名誉理事長におかれましては、1938（昭和13）年に兵庫県高砂市にて出生し、40年に両親の故郷である本町亀徳に転居。大阪大学医学部を卒業され、病院の開設、医療法人の設立、衆議院議員としての活躍、またスポーツ界においても、日本体操協会・アジア体操協会会長に就任するなど多方面で活躍されました。その功績は徳之島町民の誇りとして、2006（平成18）年に徳之島町名誉町民の称号を贈りました。

現在、本町では名誉理事長生誕の地に徳之島徳洲会病院が新築工事中であります。2025（令和7）年に完成予定の新病院は病床数237床（予定）、最新医療機器を備える予定としており、島民の医療の充実はもとより、病院に勤務する職員の移住・定住など人口減少の解消や新病院建設による地元産業の活性化や雇用の創出等による地域経済の向上、地域発展の源となることと期待しております。

最後になりましたが、徳洲会グループ創立50周年の節目に、貴団体が世界へ羽ばたく医療機関として更なる飛躍、ご発展をされますよう心よりお祈り申し上げ祝辞といたします。

離島・へき地医療に多大な貢献

天城町長 森田 弘光



このたび、徳洲会病院グループが創立50周年を迎えられましたことを、心よりお慶び申し上げます。

東上震一理事長をはじめ、徳洲会病院グループの職員・関係者の皆様におかれましては、日頃より国内外における医療福祉の発展に多大なご尽力をいただいておりますことを、深く感謝申し上げます。

徳洲会病院グループは、「生命だけは平等だ」という徳田虎雄先生の掲げられた理念のもと、特に離島医療・へき地医療に多大な貢献をいただいており、天城町においても「あまぎリユイの里医療センター」や介護老人保健施設「愛心園」の運営など、地域医療の重責を担って頂いております。

また、徳之島における地域医療の要である徳之島徳洲会病院は、1986（昭和61）年の開設以来多くの島民の生命・健康を支えて頂いており、先の新型コロナウィルスの感染拡大においても、総力をあげたご対応をいただきました。徳之島徳洲会病院は、2025（令和7）年春の新築移転が予定されており、私たち島民も新病院の開設を心待ちにするとともに、さらなる地域医療の発展に期待を寄せております。

高齢化の進捗や医師不足など、離島医療を取り巻く環境は今後も厳しいものが予想されます。しかしながら、徳田虎雄先生の「生命だけは平等だ」の理念のもと、徳洲会病院グループが、今後も日本の離島医療・へき地医療をリードする存在として、次の100周年に向かってその歩みをさらに進められますことを期待しております。

結びに、徳洲会病院グループの今後益々のご発展と、職員・関係者の皆様のご健勝を祈念し、お祝いのメッセージとさせていただきます。

「ヘルシーリゾートアイランド」も可能に

伊仙町長 大久保 明



徳洲会病院グループの創立50周年記念を心からお祝い申し上げます。「生命だけは平等だ」の理念で50年間、①救急、災害医療②へき地、離島医療③高度先進医療を中心に、現場主義の医師、ナース、パラメディカル職員が集い、発展を続け、今では世界有数の民間医療グループとなりました。

徳田虎雄初代理事長（伊仙町名誉町民）は、都市部に病院を建設し、医療チームをへき地・離島に派遣し、離島医療を経験して戻るサイクルを生み出しました。誰も気付かなかった逆転の発想です。まさに「医療のあるべき理想の形を作りあげた有言実行の天才」であり、「ノーベル医学賞」の受賞に値するでしょう。

私事ですが、大学で徳田名誉理事長から医療改革の熱弁を聞き、迷うことなく徳洲会羽生病院に入職、ハードワーク研修を受け、3年後、離島初の徳之島徳洲会病院に入職。6人の常勤医師、応援のドクターなど多くのスタッフと共にスタートし、後に院長を拝命しました。

奄美の各島に病院が完成、経済的心理的負担を改善したことは大きな功績です。もう二つの特徴は、心臓カテーテル治療、内視鏡手術、生体腎移植など、高度先進医療にいち早く取り組み多くの医師が参加し、組織の拡大に繋がりました。高度先進医療とへき地・離島医療、救急、災害医療の両立が医師にとって魅力のある仕事場となり、都市型病院と離島病院での交流が進み、好循環を生みました。今後は精神科を設置すれば完璧です。

今回のコロナ対策では、駐車場に簡易なコロナ病棟を設置し、多くの患者さんを救った機動力が報道で高く評価されました。奄美群島の医療環境は特段に改善しました。世界自然遺産を擁する群島において、クルーズ船で海外の方が観光と徳洲会病院での健診（ドッグ）をセットで受ける、「ヘルシーリゾートアイランド」を実現することも可能です。

東上震一理事長は所信表明で「徳洲会は世界の厚生労働者になる」と宣言しました。「生命だけは平等だ」を補完するより具体的なスローガンです。徳洲会グループが成長し続け、近い将来、世界の厚労省につながることを願ってお祝いの言葉とします。

コロナ禍、最前線で日々闘う

和泊町長 前 登志朗



徳洲会病院グループ創立50周年を心よりお慶び申し上げます。

徳洲会グループは、1973年の創立以来半世紀にわたり〝生命だけは平等だ〟の理念の下、「いつでも、どこでも、誰でもが最善の医療を受けられる社会」を目指すという大方針を掲げ、救急医療、離島・へき地医療を原点として「断らない医療」を実践され歩んでこられました。現在では、病院や医療・福祉施設等が全国に約400施設、国内最大の民間医療グループとしてそれぞれの地で、地域医療を支えています。

沖永良部島においても沖永良部徳洲会病院が徳洲会グループ24番目の病院として1990年に開設、2017年には新築移転されました。開設以来、年中無休で「健康と生活を守る

地域包括ケアシステムの一翼も担う

知名町長 今井 力夫



徳洲会病院グループ創立50周年、誠におめでとうございます。

『生命だけは平等だ』の理念のもと、徳洲会創設者の徳田虎雄名誉理事長の強い信念と不屈の実行力により、今日までの50年の歩みを続けてこられましたことに、深く敬意を表します。

さて、1990年にグループ24番目となる沖永良部徳洲会病院が本町にオープンいたしました。太平洋を広く眺望できる場所に建設された地上6階の建物に小さな島の住民はこれから受けられるさまざまな医療サービスに大きな安心感を得たものであります。それから27年後の17年には、島では初めてとなる建て替えが行われ、高性能な医療機器を導入されるなど、島民のためにさらなる機能向上を図っていただきました。

沖永良部徳洲会病院はこれまでの間、島内唯一の総合病院として、救急医療体制を敷かれるとともに、医

進化し続ける医療機関に期待

与論町長 田畑 克夫



徳洲会グループ創立50周年、誠におめでとうございます。50周年という歴史の深さと重みを感じるとともに、創始者である徳田虎雄先生を始め、徳洲会グループに在籍していらっしゃる医療従事者の方々や、関係者の皆様とともにこの慶びを祝えることに感謝いたします。

さて、この50年の間に、徳洲会グループは日本全国で多くの医療機関を展開され、地域社会の健康を支え続けてきました。特に私達与論町民にはかけがえのない存在である与論徳洲会病院に目を向けてみますと1996年1月に開設されました与論徳洲会病院は当時から現在に至るまで、救急救命や高度治療、地域医療、予防医療など様々な面で、町民に寄り添いながら与論町の生活基盤を支え続けてきました。

与論徳洲会病院が開院する以前は、与論町には総合病院や24時間受入可能な病院が無く、医療機関が

院」として地域住民の要望に応え、救急医療をはじめ慢性医療から予防医療、さらに高度先進医療等のサービスを提供していただいております。

2020年に新型コロナウイルス感染症が全国の離島で初めて、沖永良部島において確認された時から現在に至るまで、最善最良の医療を施すべく、全職員が医療従事者としての責任感と使命感を持ち、医療現場の最前線で日々闘っております。臨機応変な勤務体制はもとより、通常業務に加えて、行政と島内の医療機関が協同で実施した、新型コロナウイルスワクチンの集団接種にも多大な御協力を賜りました。治療やワクチン接種に携わっていただいた職員の皆様及び先生方にこの場をお借りし、改めて厚く御礼を申し上げます。

また、医療DX推進の一つとしてウェブ問診が導入されています。院内スタッフの業務の効率化をはじめ、今後は在宅医療等にも活用され、迅速かつ適切な診療につながっていくことを期待しております。

結びに、徳洲会病院グループが50周年を契機に、益々発展されますことと、理事長をはじめ関係者皆様の御健勝を祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。

朗

療人材の確保と設備の充実にご尽力いただきました。「いつでも最善の医療が受けられる」このことは、健康長寿を望む町民のこの上ない心の拠り所であります。特に近年猛威を振るった新型コロナウイルス感染症においては、初動診療体制の確立、入院を要する患者の受け入れ及び島外搬送に、島内の感染症対応唯一の医療機関としてご対応いただきましたことに厚く感謝申し上げます。

一方、訪問看護やリハビリテーションなどの在宅介護サービスをはじめ、グループホーム、特定施設入居者生活介護事業所の開設など、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるための地域包括ケアシステムの構築の一翼も担っていただいております。

社会の大きな変革のなかで、医療の高度化や超高齢化社会により、医療・介護ニーズの多様化への対応が現場においては求められているものと存じます。行政としましてもこの問題に徳洲会グループとともに関係機関のご協力を得ながら取り組んで参りますので、今後とも島民が安心して生活が送れるためにご支援賜りますようお願い申し上げます。

結びに、徳洲会グループのますますのご隆盛と役職員の皆様のご健勝をご祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。

待

夫

本全国展開さを支え続に私達えのな洲会病すと、設され院は当で、救地域医々な面ながらための所存です。

半世紀前、徳田先生の〝生命だけは平等だ〟という深い理念のもと、徳洲会グループがその一歩を踏み出しました。その使命は、質の高い医療を分け隔てなく提供し、すべての人々の健康と命を守ることであると拝察いたします。その信念と熱意が半世紀にわたり受け継がれていることに心からの感謝と敬意を表します。

また、そのような並々ならぬ感謝を伝えるために、2012年11月には徳田先生を与論町にお招きし、与論町名誉町民章を贈呈させていただきました。徳田先生が登壇され、とても穏やかなご表情で「私は幸せです」とおっしゃっていたことを昨日のことのように覚えております。

最後に、徳洲会グループ、そして与論徳洲会病院の更なるご発展とご繁栄を心よりお祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。

迫していたことをよく覚えております。その当時の徳洲会グループの職員の皆様や関係の皆様のご尽力のおかげで、与論町に徳洲会病院が開設した際は、これから与論町民も本土と遜色ない充実した医療を受けることができる、と安堵いたしました。

与論徳洲会病院がこれからも、新しい時代のニーズに応え、進化し続ける医療機関であり続けることを期待しております。町としても、与論徳洲会病院とともに町民の健康と安心を守り続けるためのサポートを惜しまない所存です。

（祝）「医療法人 徳洲会グループ創立５０周年」を祝し、今後益々のご発展を祈念いたします。《順不同》

祝 徳洲会創立50周年記念
一般廃棄物収集運搬業第32号
株式会社 いちばん社
代表取締役 前田 博幸
奄美市名瀬朝仁町605-21 ☎0997-53-5176

祝 徳洲会創立50周年記念
株式会社 仲田清掃
代表取締役 仲田 幸夫
奄美市名瀬仲勝町5番地19 ☎0997-53-2039

突然訪れるお別れのために 秋桜会（コスモス） 会員募集中
総合葬祭 秋葉屋
奄美市名瀬小浜町29番1号
☎0997-55-1122

祝 徳洲会創立50周年記念
㈲日冷食品
大島郡徳之島町亀津7416
☎・FAX0997-82-0390

祝 徳洲会創立50周年記念
電気・空調・通信設備工事
株式会社 東通
代表取締役 梅山 政博
奄美市名瀬有屋町3番地1号
☎0997-52-8030
FAX0997-52-1224

祝 徳洲会創立50周年記念
もち兵衛
代表 富澤 弘光
奄美市名瀬知名瀬2369-24
☎0997-54-8369

祝 徳洲会創立50周年記念
食肉小売卸
久志ミート
代表 久志 和博
奄美市名瀬伊津部町32-25
☎0997-54-3294

祝 徳洲会創立50周年記念
㈲フレッシュミート
代表取締役 平田 哲雄
奄美市名瀬金久町12-13
☎0997-53-7893
FAX0997-53-7864

祝 徳洲会創立50周年記念
㈱コスモ商事
家族葬 やすらぎ苑
奄美市名瀬小浜町29番1号
☎0997-54-1255
近日オープン!!

祝 徳洲会創立50周年記念
Go!ガステナブル
大洋産業㈱
代表取締役 吉田 邦男
奄美市名瀬幸町8番6号
☎0997-54-0111

祝 徳洲会創立50周年記念
吉田商事㈱
代表取締役 吉田 邦男
奄美市名瀬入舟町1番5号
☎0997-52-3151
FAX0997-53-3115

祝 徳洲会創立50周年記念
離島医療の更なる発展を
心より応援しております。
スナック レイヤード
※営業時間/20:00～3:00
奄美市名瀬入舟町11番12号
シティービル103号
☎0997-54-1962

祝 徳洲会創立50周年記念
㈲田河ダクト工業
代表取締役 田河 慶介
〒894-0042 奄美市名瀬朝仁町8-10
☎0997-53-2754
FAX0997-53-9535

祝 徳洲会創立50周年記念
ホテルニュー奄美
HOTEL NEW AMAMI
WHITE LINEN
ホワイトリネン
代表取締役 平 孝之
〒894-0034 奄美市名瀬入舟町9番2号
☎0997-52-2000
https://www.newamami.com

祝 徳洲会創立50周年記念
地域に感謝…そして恩返し
㈱青葉社互助センター
代表取締役 對 喜 学
奄美市名瀬末広町17番28号
☎0997-52-3492

療の充実目指す

奄美群島の徳洲会病院は喜界、名瀬、笠利、瀬戸内、徳之島、沖永良部、与論の計７つ。合わせて約1500人の職員が働く。沖永良部は2017年に移転新築を終え、喜界も24年12月の診療開始を目指し、移転新築工事が進む。創業者・徳田虎雄さんの郷里・徳之島では25年６月の診療開始を目指して巨大な病院の新築移転工事が進行中。このほか、与論、名瀬の病院も新築移転を計画中。都市部のグループ病院から離島・へき地の病院に専門医や指導医クラスの医師が赴くほか、初期研修医や専攻医が離島・へき地の病院で総合的な診療能力を習得。徳洲会の組織を生かした「都市部の病院と離島・へき地病院の相補的な関係」を構築「生命だけは平等だ」の理念の下、グループを挙げて原点である救急医療と「離島・へき地医療」の充実に取り組む。

「生命だけは平等だ」
50年の徳洲会を支えた理念



医療法人徳洲会専務理事（離島ブロック長）松浦 甲彰

折に触れて「生命だけは平等だ」は正しいか？と投げかけています。多くが正しいと答えるはずなのですが、声高に叫ぶものは多くいません。多大な犠牲を払った歴史の中で学んだはずの今も、一兵卒は戦場へ送られ、力のないものは飢えと病で命を失っています。その不平等と言える現実があるからです。

その不平等を思い、変えていくには何が必要か？徳洲会の活動はひとつの方法を教えてくれています。私たちは毎日理念の唱和を行い、「生命だけは平等だ」を柱として活動してきました。50年経ってもその姿勢は変わっていません。その間の活動にみる理念への姿勢は、信仰に近いものとして感じます。理屈で説明できない教えは、信仰として身にまとうしかありません。

「人生は習慣である」という言葉があります。日々の習慣が信仰へと導きます。これまでの取り組みは、理念に対する信仰へと導き、私たちを支えてきました。「生命だけは平等だ」が世界中の人達に信仰として行き渡ることを期待します。そして、その信仰こそが徳洲会の将来を支えるものと確信しています。

世界一安全な島々へ
奄美群島の「基幹病院」目指す



名瀬徳洲会病院長　満元 洋二郎

院長を拝命致しました。当院は1997年12月にケアミックス病院として開設し、医療・介護・福祉の連携とともに、早期発見・早期治療を基本とした総合的な支援を提供しています。

また数年後には新築移転を機に〝後進が夢をもてる奄美群島の基幹病院〟を目指します。総合診療科を基盤として心臓血管外科の設置、ロボット手術を導入し遠隔手術を行いたいと思います。

今後も徳田虎雄先生が提唱する「ヘルシーリゾートアイランド構想」の実現に努め、全国各地の医療と福祉を必要とする皆様だけでなく、健康な方々にも世界自然遺産のある奄美群島で心身を癒していただきたいと考えます。人口減・高齢化の進む奄美で、今後の日本の医療ビジネスモデルを構築し、世界一安全な島々を目指したいと思っています



名瀬徳洲会病院

これからも、地域の皆様がより健康で幸福な未来を築くため、成長し続けることをお約束するとともに徳洲会創立50周年の節目を迎え、これまで寄与して下さった全ての方々へ感謝の意を表します。

徳洲会の〝生命だけは平等だ〟の理念に共感し、2003年4月に瀬戸内徳洲会病院に入職し、その後も名瀬・喜界・宇検・加計呂麻の病院の院長職を経て、2022年5月再度名瀬徳洲会病院の

1例でも多く島内完結型の医療を
常勤医師の確保が急務



徳之島徳洲会病院長　新納 直久

2022年7月、前任の東上震一理事長からバトンを引き継ぎ院長を拝命しました。当院は1986年に徳洲会グループ内外の医師の応援に頼っており常勤医師の確保が急務です。

2018―20年度の3年間に島外搬送になった症例は169件でした。島外搬送を1件でも減らすことが我々に課せられた最大の責務だと考えています。現在当院では全診療科（28）のうち4分の3以上を徳洲会グループ内外の医師の応援に頼っており常勤医師の確保が急務です。

目立つため、2025年6月現病院から直線で約1・5キロ離れた徳田虎雄顕彰記念館近くに新築移転予定です。

「生命だけは平等だ」の理念の下、「いつでも、どこでも、誰でもが最善の医療を受けられる社会」を目指すことで離島・へき地でも都会なみの医療水準を確保し、島民の皆さまに島内完結型の医療を1例でも多く実現できるよう努力して参ります。

医療のないところへ
「愛郷無限」



喜界徳洲会病院が無かった頃、透析患者様は、早朝のフェリーで奄美大島の県立病院に移動し、夜のフェリーで喜界に帰るという生活を週に3回行っていたとのことです。台風などでフェリーの欠航が予測されるときは大島に宿泊していたとのことで、精神的にも経済的にも大いなる負担を強いられていたとのことです。

1991（平成3）年の喜界徳洲会病院開院は島の人々の生活を変えた

高度な内視鏡治療も実施
地域医療への貢献が当院の責務

北海道の十勝平野の中心にある帯広市で生まれ育った私が、奄美大島瀬戸内徳洲会病院長　松田 一



戸内徳洲会病院が開院して50周年を迎えるにあたり、これまでいただいた御縁にも感謝しております。

日本で一番小さな町である瀬戸内町の地区にあります。海峡の向こうに麻島を一望できるしのいい病室からはおります。波が穏やかな日はグリーン

地域のコミュニティ守る

瀬戸内徳洲会病院長　星川 聖人



徳洲会病院の院長と50周年の挨拶をさせたただけるのは数々のによるもので、とて謝しております。本で唯一海峡を持つある瀬戸内町古仁屋にある当院は、大島の向こう側に加計呂を一望できる見晴らい場所に立地してます。　大島海峡は穏やかなエメラルドン色の透明度の高い海を持つ人気のダイビングスポットで、夜は満天の星空が広がり、アマミノクロウサギなどの天然記念物と遭遇することもあります。

当院は60床と小規模病院ですが、消化器内科専門である私が院長に就任後、吐下血等の緊急内視鏡疾患に対応できる体制になりました。ERCP（内視鏡的逆行性胆道膵管造影）やESD（内視鏡的粘膜下層剥離術）等の高度な内視鏡治療も職員と力を合わせ日々行なっています。

患者様の中には　海峡を挟んだ島々から船で来院する方もおり、できる限り当院で治療が完結できる疾患を増やして地域医療に貢献するのが当院の責務と考えております。病気の早期発見・早期治療の啓蒙を促すと共に、より地域の人達に近い病院としてこれからも地域医療に貢献していきます。



瀬戸内徳洲会病院

ころに人は住めない
極」で新たな50年へ

徳洲会病院長　浦元 智司

ても過言ではない「ない」という持論があります。徳田虎雄名ます。喜界島には現在、事長が奄島に多く院を建ては、ご自伝にあ知る、医存在しな島の苦痛分に分ったからだいます。には「医ないとこ人が住め



喜界徳洲会病院（上）と2024年12月診療開始を目指して移転新築中の病院（完成予想図）



喜界徳洲会病院しか病院がありません。全職員170人が、喜界島の医療を支えている、強いては、喜界島を支えているのだという信念のもとに次の50年、100年を目指していきたいと思っています。

現在、当院は2024年度中に、新築移転をすることになっております。現在の病院の中庭に徳田虎雄名誉理事長の揮毫による「愛郷無限」の石碑が存在しており、新病院に移転の上、新たな50年を新病院から開始する再度の誓いとしたいと思っております。

地域のコミュニティ守る
町内で入院できる唯一の病院

笠利病院長　岡　進



笠利病院



しており、町内で入院できる唯一の病院であることから、認知症、腰痛症、食欲不振を始め、様々な患者さんを受け入れています。

私の生まれは鹿児島県国分市（霧島市）です。国分小、国分中、ラサール高校を経て長崎大学医学部へ入学。卒後、長崎大学消化器外科へ入局、20年在籍しました。その間に1年間麻酔科で学び、現在外来にて腰痛、頸部痛、自律神経失調症などのペインクリニックの治療もしております。その後2003年に徳洲会へ入職、2008年に笠利病院へ院長として赴任し、早いもので15年が経ちました。

この15年間で笠利町の人口は1000人程減少し、少子高齢化が進んでいます。それでも地域のコミュニティは大事に守られています。近事では6人目の出産で産休をとる職員がおりましたが、他にも同様の方が多数います。近くに両親がいたり、知り合いが多いと子育てに協力してもらえ負担が少なくなります。助

（祝）「医療法人 徳洲会グループ創立５０周年」を祝し、今後益々のご発展を祈念いたします。《順不同》

祝 徳洲会創立50周年記念
「命だけは平等だ」
の理念に敬意を表します！
建築物IPM業務
㈲クリンテック美佐
取締役　美佐 恒七
奄美市名瀬長浜町2番12号
☎0997-52-0390

おかげさまで設立50周年
チャレンジ！活力ある奄美に！
地元に活きて生きます。メイスイ
株式会社 名瀬水産　有限会社 メイスイ
代表取締役　上原 光雄
奄美市名瀬塩浜町 2-19 ☎0997-53-2011

祝 徳洲会グループ創立50周年
◆ショッピング　◆ビーチウエディング
◆ケンムン村　◆アロママッサージ
◆お食事　◆マリンレジャー
◆キャンプサイト（KOYA）
遊びにおいでよ!!
奄美リゾート ばしゃ山村　奄美市笠利町用安　63-1178

祝 徳洲会創立50周年記念おめでとうございます
食品容器・包装資材
有限会社 モリタ商会
代表取締役　盛　義治
奄美市名瀬入舟町4番5号 ☎0997-52-9969

祝 徳洲会創立50周年記念
あたらしい、くらしを考える
家具・寝具 福本
代表取締役　福本八重子
〒891-7101 大島郡徳之島町亀津961-1
☎0997-83-0071

祝 徳洲会創立50周年記念
各種設備工事一式
久志設備㈱
代表取締役　久志 拓哉
大島郡徳之島町亀津7761
☎0997-82-2124

祝 徳洲会創立50周年記念
報恩で地域発展に貢献する
Fukushima Group
㈱福島不動産　㈱福島石材
㈱福島葬祭　福島仏壇
㈱ＴＨＩＤＡ　パーラードリーム
代表取締役社長　福島幸雄
事務所：徳之島町亀津2994番地1信和ビル1F
https://www.fukushima-grp.com

祝 徳洲会創立50周年記念
吉川印刷・商事
代表　吉川　清吾
吉川　浩也
大島郡徳之島町亀津東区（くらもと眼科向い）
☎0997-82-0176㈹・FAX82-0236
☎83-3188（商事部）
e-mail　yoshikawa@t1.tokunoshima.net

ホテルニューにしだグループ
・ホテルニューにしだタクシー　・フラワーショップかんな
・西田不動産・西田行政書士事務所
・居酒屋今年も豊作・総合結婚式場・大小宴会場
代表取締役　西田 裕二
大島郡徳之島町亀津7380 ☎0997-83-2400

グループを挙げて、離島・へき地医

奄美群島の徳洲会病院

徳田虎雄名誉理事長の故郷である徳之島は合計特殊出生率が高いことから「子宝の島」と呼ばれています。その徳之島から常勤の産婦人科医が不在となるとのお話を伺い、自分自身が同じ奄美群島の沖永良部島出身であることから、今しかない！と微力ながら奄美群島の医療のお手伝いができればとの思いで2014年4月に徳之島徳洲会病院に入職しました。



徳之島徳洲会病院（上）と2025年６月診療開始を目指して移転新築中の病院＝2013年10月



人口減歯止めの一助に

根幹は救急医療と離島へき地医療



沖永良部徳洲会病院長　玉榮　剛

徳田虎雄名誉理事長が決死の思いで徳田病院（現松原徳洲会病院）を設立して50年、半世紀の節目を徳洲会の一員として迎える事を大変名誉に感じております。沖永良部徳洲会病院は1990年に徳洲会の中で25番目に、島唯一の総合病院として設立されました。元より島では5件の医院があり、そこへお邪魔する形で当院はオープン。以降、医院の先生方のお力をお借りしつつ、文字通り島民の方々の〝健康と生活〟を守っております。



沖永良部徳洲会病院

救急医療および離島・へき地医療は徳洲会の根幹をなすものであります。当院でも離島だからこそ救急医療に注力し、体制を構築しており、一方で地域包括ケア病棟を開設、慢性期疾患の社会復帰にも取り組んでおります。また教育にも力を注いでおり毎年多数の研修医受け入れや外科専攻医プログラムの協力施設として多くの外科専攻医が当院で貴重な経験を積まれております。

残念ながら沖永良部島でも人口減少が叫ばれております。その歯止めの一助を医療の面からお力になれるよう努力し、そして徳洲会の次の50年に向け、大きな期待とそれに立ち向かうに相応しい大きな責任を背負い、努力していく所存でございます。ご応援のほど宜しくお願い申し上げます。

島の健康と生活、笑顔を守り続ける

病院の新築移転控え、全力で

与論徳洲会病院長　高杉　香志也



与論島は鹿児島県最南端に位置する人口約5000人の隆起サンゴの島で、海空と島民の笑顔がとても素敵な島です。

当院は徳洲会グループの29番目の病院として1996（平成8）年1月に開院しています。

与論島で唯一の入院施設を持つ病院として、島の救急、急性期、回復期、慢性期、終末期の医療及びかかりつけ医としての役割を担っています。

徳洲会が誕生したのが1973（昭和48）年1月、現在与論徳洲会病院の院長を拝命させて頂いている小生は73年2月生まれで、何かの縁を感じます。

当院は与論で最善の医療を安心して受けてもらえる病院、全力で患者様、医療と向き合い、職員も笑顔で自身も家族も大事に出来る強くてやさしい病院を目指し、病院の新築移転も控え職員一丸となって奮闘中です。

与論では2016年頃までは70―80%程度と高かった在宅死率が現在50%程度まで低下しています。核家族化や介護者の高齢化、介護力の低下が理由として考えられます。医療の高度化分化が進む一方で、与論の社会背景も変化し、その文化、死生観をどう守り続けていくかは大きな課題です。島の方々の健康と生活、そして笑顔を守り続けられるよう、当院は微力ながら全力で頑張っていきたいと思います。


与論徳洲会病院

医療スタッフの確保が課題

笠利町のほか赤木名に全ての集に来院で運行して医療療養

医療スタッフの確保が課題

徳洲会病院は島に不可欠の存在



あまぎユイの里医療センター



あまぎユイの里医療センター院長　友野 範雄

伊仙クリニック院長を経て、2020年11月から現職に就いて天城町の保健・医療・介護などに従事しています。徳之島3町の医療に関わる中で、徳之島徳洲会病院が私たちの島にとってなくてはならない存在であることを強く実感しています。

徳之島徳洲会病院は2025年の新築移転に向けて準備を進めています。島の医療の現状は、今まで以上に医療内容の充実・向上を求めています。医師をはじめ各医療スタッフの確保が重要課題です。

離島の医療機関においては公的・民間を問わず、とくに医師確保の困難な状況は昔も今も変わっていません。新築・移転を機に、様々なアイデアを活用して島で働く医師・医療スタッフの確保を進めていくことは、徳洲会だけでなく島全体の課題であることを強調して、日々の診療に励んでいきます。

心と体を癒せてこそ真の医療者

「生命だけは平等だ」を心に日々まい進



伊仙クリニック院長　水田 博之

「生命だけは平等だ」という理念のもと、徳洲会グループは24時間、3日、患者を断らないを50年間続けてまいりました。この言葉に秘められた創設者である徳雄先生のただならぬを私なりに解釈してました。

田先生は9歳の時、で弟を亡くしまし適切な医療を受けるができず亡くなった弟をみて、命が平等ないと強く感じたの思います。この時代島だけでなく、大都も急患の受け入れができず救急車がたらい回しになり社会問題となっていました。当時の徳之島で徳田少年は貧困と差別に強い反発と怒りを感じていたのでしょう。生命さえも平等にならない理不尽さが、医師への道へと彼を導き、徳洲会を生む原動力になったはずです。あえて生命だけはと表現したところに、徳田先生の強烈なメッセージを感じずにはいられません。

生命、平等という言葉に込められた思いのなかには、また別のメッセージも感じ取ることができます。生命とは体に満ち溢れたエネルギーであり、そこには心や情熱が宿っており、人を癒す力を兼ね備えています。この癒しのエネルギーを医療という形で離島に住む方々にあまねくいきわたらせることが、我々徳洲会に与えられた使命でもあります。病気で苦しむ人はもちろんのこと、社会的、経済的、精神的に苦境に立たされた人々を救えるような活動を行わなければなりません。

患者は病気を診てもらいたいだけではなく、人としての生きざまを見てもらいたいから病院に来るのです。その人の心に触れ、情をもって関わり、心と体を癒せる者こそ真の医療者たりうるのです。今一度、「生命だけは平等だ」の理念を心に刻み、日々の診療にまい進していきたい思います。



伊仙クリニック



けあいの『結』の精神が根付いていることも大きいでしょう。今後も当院はこのコミュニティを守れるよう努めてゆきたいと思います。

（祝）「医療法人 徳洲会グループ創立５０周年」を祝し、今後益々のご発展を祈念いたします。《順不同》

奄美の誇り！医療改革への大貢献に感謝！
祝 創立50周年記念おめでとうございます!!
株式会社 モ リ
代表取締役　盛 磯治
〒891−7101大島郡徳之島町亀津128−3
TEL0997-82-1331 FAX0997-82-0110
https://www.kabu-mori.co.jp/
【モリグループ】
・モリ整備工場（民間車検工場）
・モリ車輛部（新車・中古車）
・モリ部品部（各種部品・タイヤ販売）
・ホームセンターモリ（日曜大工・作業用品）
・ダイソー徳之島店

祝 徳洲会創立50周年記念
渕上建設工業株式会社
代表取締役　禱　正次郎
本社：大島郡徳之島町亀津5150
TEL0997-83-2525・FAX0997-83-2791

祝 徳洲会創立50周年記念
西川グループ
NISHIKAWA GROUP
株式会社西川グループ本社　鹿児島市南栄5丁目10-9　☎ 099-260-2101

祝 徳洲会創立50周年記念
重田石油店
代表 重田 浩至
大島郡伊仙町面縄2222
☎0997-86-3588
FAX0997-86-2048

祝 徳洲会創立50周年記念
Make Next.
㈱九電工 徳之島営業所
所長 徳山 勇二
大島郡徳之島町亀津4932-1番地
☎0997-82-0540
FAX0997-83-3274

祝 徳洲会創立50周年記念
(一社)九州電気管理技術者協会鹿児島
池崎電気管理事務所
代表 池崎 左地夫
大島郡天城町浅間663番地
☎090-8220-0917

JAあまみ
あまみ農業協同組合
徳之島事業本部
統括理事 窪田博州
外役職員一同
〒891-7101 徳之島町亀津7122−1
☎0997-82-2020　FAX0997-83-1749
Aコープ徳之島店　☎0997-83-3777
Aコープ伊仙店　☎0997-81-7110
ルミエール徳之島　☎0997-81-1144
亀津給油所　☎0997-83-0360
旅行センター　☎0997-82-2566

祝 徳洲会創立50周年記念
奄美食品
代表 前田 健英
大島郡徳之島町亀津2952-2
☎0997-83-2125

祝 徳洲会創立50周年記念
セタ電機産業㈲ セブンプラザ徳之島
代表取締役 村上 透
大島郡徳之島町亀津7381番地
☎0997-83-0236
FAX0997-83-2373

いつでも、どこでも、誰でもが最善の医療を受けられる社会を目指して


③岸和田徳洲会病院(JCI取得)


④八尾徳洲会総合病院(JCI取得)


⑤南部徳洲会病院(JCI取得)


⑥福岡徳洲会病院(JCI取得)



⑦宇治徳洲会病院


⑩札幌徳洲会病院



⑪羽生総合病院


⑫札幌東徳洲会病院(JCI取得)


⑬仙台徳洲会病院



⑭神戸徳洲会病院


⑰徳之島徳洲会病院



⑱長崎北徳洲会病院


⑲鹿児島徳洲会病院


⑳中部徳洲会病院(JCI取得)


㉑大隅鹿屋病院


㉔沖永良部徳洲会病院


㉕日高徳洲会病院



㉖喜界徳洲会病院


㉗庄内余目病院


㉘名瀬徳洲会病院


㉛屋久島徳洲会病院


㉜二日市徳洲会病院


㉝東大阪徳洲会病院


㉞山北徳洲会病院


㉟笠利病院


㊳葉山ハートセンター(JCI取得)


㊴四日市徳洲会病院


㊵共愛会病院


㊶皆野病院


㊷古河総合病院


㊺白根徳洲会病院


㊻横浜日野病院



㊼高砂西部病院


㊽近江草津徳洲会病院


㊾宇和島徳洲会病院


㊸静岡徳洲会病院



㊹東京西徳洲会病院(JCI取得)


㊺湘南厚木病院


㊻四街道徳洲会病院


㊼出雲徳洲会病院


㊶榛原総合病院


㊷和泉市立総合医療センター


㊸吹田徳洲会病院


㊹茅ヶ崎徳洲会病院


㊺武蔵野徳洲会病院


㊼全南病院


㊷山内病院


㊸清川病院


㊹六地蔵総合病院


㊺湘南大磯病院

（祝）「医療法人 徳洲会グループ創立５０周年」を祝し、今後益々のご発展を祈念いたします。《順不同》

祝 徳洲会創立50周年記念

各種電気・機械・空調・消防設備工事

㈲佐多電機工業

代表取締役 佐多 省一朗

大島郡徳之島町亀津522-9

☎0997-82-1767・FAX0997-82-1330



見た目はお家、なかみはホテル!

宿泊承り中!

洋室シングル8部屋バストイレ付
町の中心地近く、空港より車で5分

ハウステル レッドイン

大島郡天城町平土野5-7
TEL・FAX0997-85-5751
http://red-inn.com/
E-Mail : info@red-inn.com

新築・リフォーム・補修工事

株式会社 須川木工

0120-85-2108

「小さな仕事も真心と笑顔で対応!!」
「らくらくリフォームローン取扱店」

〒891-7611 大島郡天城町天城456-13 FAX0997-85-5187
ホームページアドレス http://sugawa-mokko.jp/

祝 徳洲会創立50周年記念

美しい郷土の環境保全に奉仕する

Fukuda 福田環境株式会社

代表取締役 福田 末男

〒891-7101 鹿児島県大島郡徳之島町亀津6482-1
☎0997-82-0220・FAX0997-82-1790

祝 徳洲会創立50周年記念

㈱秋丸商会

代表取締役 秋丸 伸仁

大島郡徳之島町亀津7408
☎0997-83-0005

祝 徳洲会創立50周年記念

清美♥みつ子、金婚式
曾孫2子目「はるか」誕生!

安くて便利! 港・空港で準備してお出迎え!

松山石油㈲レンタカー

亀津本店☎82-1053(町役場南側・海側)
亀徳新港前店☎アイタクシー83-1400
空港前石油☎85-3900 松山自動車整備工場

定期点検で安心と安全を!

各メーカー新車・中古車販売・車検

民間車検工場・毎日車検OK!
九州運輸局長指定(鹿-508)

㈲三宝モータース

代表取締役 要 淳一

大島郡徳之島町亀津7528番地
☎0997-83-1534・FAX83-1158

祝 徳洲会創立50周年記念

《土木工事・建設工事一式》

有限会社 大沢建設

有限会社 大澤リース

代表取締役 大澤 浩介

大島郡徳之島町井之川607
☎0997-83-2605



祝 徳洲会創立50周年記念



子宝、長寿、闘牛のシマ徳之島
貸切バス、観光タクシーご用命は…

徳之島総合陸運株式会社

〒891-7101 鹿児島県大島郡徳之島町亀津7497番地
☎0997-82-1211(代)

原点は救急医療と離島・へき地医療

全国の徳洲会グループ病院(開設順)

１９７３年、徳之島で少年時代を過ごした徳田虎雄さん(８５)が立ち上げた徳洲会の病院は半世紀を経て北海道から沖縄まで７５を数える(２０２３年５月現在)。「生命だけは平等だ」を掲げ、「いつでも、どこでも、誰でもが最善の医療を受けられる社会」を目指し、グループは現在も全国に医療機関を展開中。

半世紀で国内最大の民間医療グループに成長したが、原点は救急医療と離島・へき地医療。人口の少ない地域の病院は、慢性的に医師不足で病院経営も赤字経営を余儀なくされるため、国や県もお手上げ状態だったが、同グループはこうした離島・へき地の病院を都市部のグループ病院で支える「徳洲会方式」の経営で持続させている。同グループは現在、病院を中核に介護・福祉施設や大学など約４００。病床は計１万８千８０６床(２３年３月末現在)、職員４万２千２００人、売上高５千７９０億円。全国の徳洲会グループ病院を開設順に紹介する。




①松原徳洲会病院


②野崎徳洲会病院


⑧湘南藤沢徳洲会病院(JCI取得)


⑨大和徳洲会病院


⑮名古屋徳洲会総合病院


⑯千葉徳洲会病院


㉒湘南鎌倉総合病院(JCI取得)

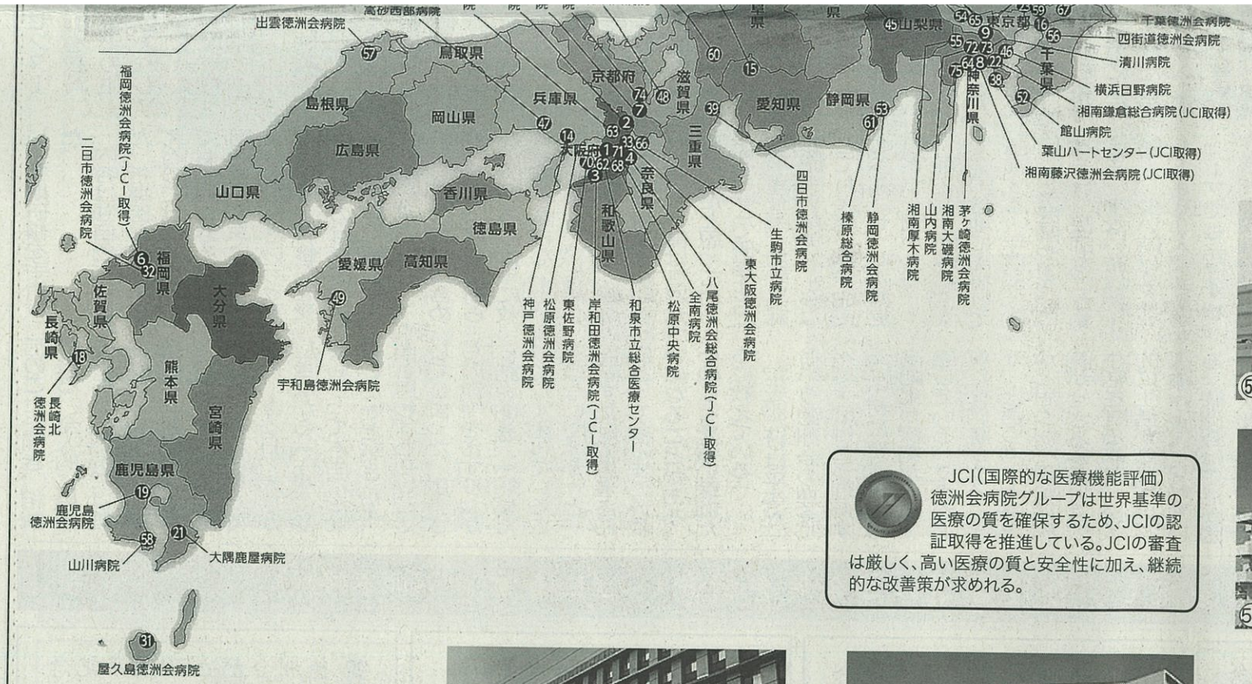

㉓千葉西総合病院


㉙与論徳洲会病院


㉚札幌南徳洲会病院


㊱新庄徳洲会病院


㊲瀬戸内徳洲会病院



JCI（国際的な医療機能評価）
徳洲会病院グループは世界基準の医療の質を確保するため、JCIの認証取得を推進している。JCIの審査は厳しく、高い医療の質と安全性に加え、継続的な改善策が求められる。


43 宮古島徳洲会病院


44 帯広徳洲会病院


50 石垣島徳洲会病院


51 山形徳洲会病院


52 館山病院


58 山川病院


59 鎌ケ谷総合病院


60 大垣徳洲会病院


66 生駒市立病院


67 成田富里徳洲会病院



68 松原中央病院


69 北谷病院


70 東佐野病院

（祝）「医療法人 徳洲会グループ創立５０周年」を祝し、今後益々のご発展を祈念いたします。《順不同》

祝 徳洲会創立50周年記念
《ガソリンスタンド》
有限会社 ゆたか商事
代表取締役 濱田 豊和
大島郡喜界町湾137番地 ☎0997-65-0127

祝 徳洲会創立 50 周年記念
ほっとくの 徳之島フリーペーパー
【HPデザイン・映像制作・広告企画】
株式会社モスク・クリエイション
【徳之島支社】 大島郡伊仙町伊仙 2707-3 TEL：0997-86-3001
【本 社】 東京都港区赤坂 1-5-13 TEL：03-6277-6363
【静 岡】 静岡県裾野市桃園 14-1 TEL：055-995-0566
【北海道】 北海道留萌市花園町 5-2-1 TEL：0164-56-6000

祝 徳洲会創立50周年をお慶び申し上げます
清掃用具レンタル・リース
ダスキン徳の島
株式会社 廣田工業
代表取締役 廣田 秀幸
大島郡徳之島町亀津2896-1 ☎0997-83-0333・FAX0997-83-3363

祝 徳洲会創立50周年記念
喜界第一ホテル KIKAIDAIICHI HOTEL ☎0997-65-2111
ゲストハウス ココネドコ喜界島 coco né doco ☎0997-58-8885
喜界第一レンタカー ☎0997-65-2111

祝 徳洲会創立50周年記念
㈲橋本牛乳
代表取締役 橋本 悦子
大島郡喜界町赤連2571番地
☎0997-65-0132

祝 徳洲会創立50周年記念
株式会社 峰山建設
代表取締役 峰山 奥恵喜
大島郡喜界町早町122番地
☎0997-66-0081
FAX0997-66-1366

祝 徳洲会創立50周年記念
明治牛乳
喜界販売店・喜界空港売店
ますだ
大島郡喜界町荒木91番地
☎0997-65-1502

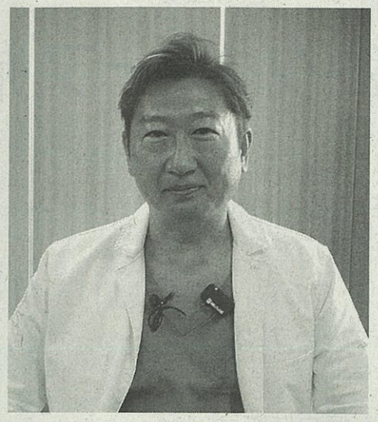
祝 徳洲会創立50周年記念
ショッピングセンター ふくり
〒891-6203
鹿児島県大島郡喜界町中里 78
TEL 0997-65-1234
FAX 0997-65-1122

祝 徳洲会創立50周年記念
ニシムタ喜界店
FC㈱マツダ
代表取締役 松田 英記
大島郡喜界町湾445-16
☎0997-65-0303

都会と同じ医療技術を離島にも

「ドクタージェット」の試み

岸和田徳洲会病院副院長 内視鏡センター長　井上　太郎医師（48）



ホンダジェットを活用して離島でも内視鏡遠隔診療支援を行う井上医師

徳洲会病院グループは、30年前から奄美・沖縄の離島を中心にセスナ機に医師が搭乗して現地に飛び診療する「空飛ぶ診療」を続けている。2年前からはホンダジェット（小型ビジネスジェット機に都市部の病院の医師が搭乗して離島の患者を診る「ドクタージェット」）も実証実験中。患者に来てもらうのではなく、医師が患者のもとに出向く患者中心の医療。グループでは患者の負担を軽減し、併せて離島病院勤務の医師に都会の専門医が先端の医療技術を指導、離島へき地医療の充実を図る「一石二鳥」の効果を期待する。

患者の負担軽減と医師のレベルアップ

患者さんにとって医者は『帰ることが前提の存在』だった。悲しくなって、必ず『また来ます』と答えるようにした。都会と同じ医療を離島にも届けたい、離島だから治療できないという言い訳はしたくない。どうしたら離島に医療技術を運ぶことができるだろうか、とずっと考えていた」

15年前から内視鏡治療を手掛けた。現在はその道の泰斗。40人でチームをつくり、奄美の島々や沖縄の宮古・石垣、その他のへき地など20カ所に医師を送るシステムを確立した。ドクタージェットのメリットについて、井上医師は「離島の病院にはベテランの医師も若手の医師も勤務する。これはできるがこれはできないということもある。指導医が駆け付け、指導するのだが、離島の場合は時間がかかる。ジットを使えば一日掛かりの医療が日帰りでできる。患者さんに届ける医療の質も上がり、離島勤務の医師の教育にも役立つ」と話す。患者だけでなく、島の病院に勤務する医師も専門医の直接指導が受けられる点が大きい。

「大阪など都市部の一流病院でやっていることを島の病院でもやる」。生命だけは平等だ、という徳洲会の理念は、医療過疎地に病院を建設するというハード面に限らず、刻々進歩する医療技術の導入などソフト面でも継承されていることになる。

ホンダジェットは、本田技研工業の航空事業会社であるホンダエアクラフト カンパニーが研究開発、製造販売をする小型ビジネスジェット機。時速約782㌔。乗員・乗客合わせて最大11人が搭乗可能。航続距離は6人搭乗時で2380㌔（新型機）。世界で約200機以上が運用されている（2022年2月現在）。

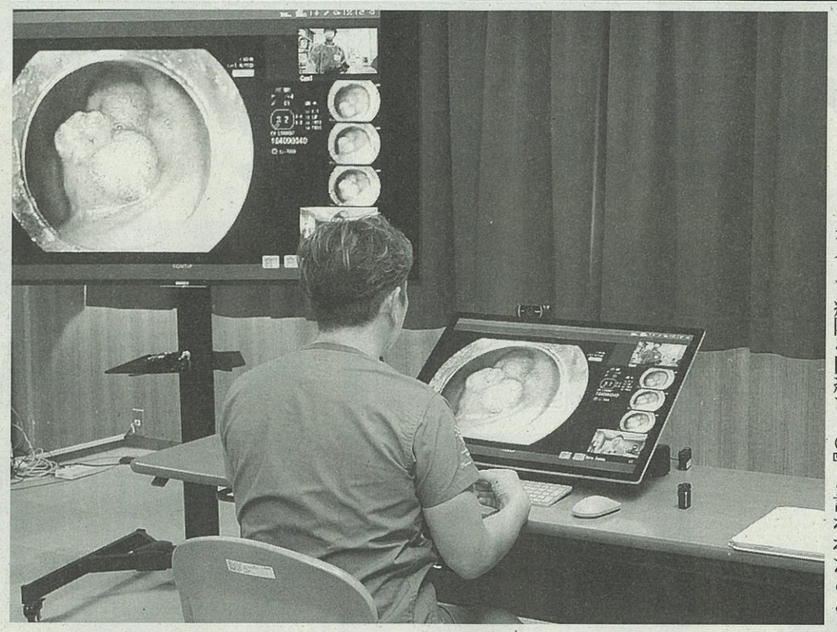
10月30日午前11時、奄美空港。大阪・岸和田徳洲会病院の井上太郎副院長兼内視鏡センター長（48）ら4人が乗った「ホンダジェット」が到着した。飛行時間約90分。井上医師は内視鏡治療の専門医。名瀬徳洲会病院で徳之島と瀬戸内町の同グループ病院を回線で結んでモニターを見ながら診断する内視鏡遠隔診療支援を実施した。

井上医師は18年前、喜界島の同グループ病院で勤務し、離島の医療事情を体験した。「離島の病院に来た時ショックだったのは患者さんに『先生はいつ帰るの』と言われたこと。患者さんにとって医者は『帰ることが前提の存在』だった。悲しくなって、必ず『また来ます』と答えるようにした。都会と同じ医療を離島にも届けたい、離島だから治療できないという言い訳はしたくない。どうしたら離島に医療技術を運ぶことができるだろうか、とずっと考えていた」

15年前から内視鏡治療を手掛けた。現在はその道の泰斗。40人でチームをつくり、奄美の島々や沖縄の宮古・石垣、その他のへき地など20カ所に医師を送るシステムを確立した。ドクタージェットのメリットについて、井上医師は「離島の病院にはベテランの医師も若手の医師も勤務する。これはできるがこれはできないということもある。指導医が駆け付け、指導するのだが、離島の場合は時間がかかる。ジットを使えば一日掛かりの医療が日帰りでできる。患者さんに届ける医療の質も上がり、離島勤務の医師の教育にも役立つ」と話す。患者だけでなく、島の病院に勤務する医師も専門医の直接指導が受けられる点が大きい。

「大阪など都市部の一流病院でやっていることを島の病院でもやる」。生命だけは平等だ、という徳洲会の理念は、医療過疎地に病院を建設するというハード面に限らず、刻々進歩する医療技術の導入などソフト面でも継承されていることになる。

ホンダジェットは、本田技研工業の航空事業会社であるホンダエアクラフト カンパニーが研究開発、製造販売をする小型ビジネスジェット機。時速約782㌔。乗員・乗客合わせて最大11人が搭乗可能。航続距離は6人搭乗時で2380㌔（新型機）。世界で約200機以上が運用されている（2022年2月現在）。



離島の病院を回線で結び内視鏡遠隔診療を行う井上医師＝10月30日、名瀬徳洲会病院



大阪から井上医師らを載せて飛来したホンダジェット＝10月30日、奄美空港

患者の生活も支える「全人医療」を

徳洲会奄美ブロック総合診療研修センター長 名瀬徳洲会病院副院長　平島　修医師（45）



「原点は加計呂麻診療所」と話す平島医師

平島修医師（45）。徳洲会奄美ブロック総合診療研修センター長・名瀬徳洲会病院副院長。全国各地で講演し、若手医師を育成する。「手当て」（身体診察）を重視し、病気だけでなく生活も見る「全人医療」を説く。奄美各病院での研修医受け入れを進める。名瀬徳洲会病院では2019年から現在まで計―。これからの時代の新しい「生命だけは平等だ」を目

全国各地で講演、若手医師を育

「徳田先住民の方のでも例がなく生もすごいに住民の声て診療所が中ではそれ会の原点。思いの中にとは幸せり、奄美離げていきがらここで

奄美勤務11年。救急医療中心の病院で勉強できると思って徳洲会に入った。3年で引き上げるつもりだったが、加計呂麻島で変わった。

同島診療所に一つの銅像がある。無医地区だった島に徳洲会診療所の誘致に尽力した田畑福栄さん（故人）だ。政治がらみもあって悪戦苦闘しながら住民の声をまとめ、徳田虎雄理事長（現・名誉理事長）に直訴。1988（昭和63）年10月、島に初の診療所がお目見えした。

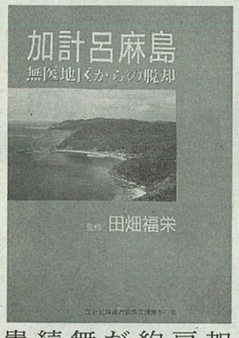


全国から集まった医師らの研修 麻診療所

る」（平島

若手医師う。「僕一できないと気付いた。が頑張り過潰れてしまい医師が少なたい。そのが必要か。った」。徳プに限らずなど全国の

診療所建設の経緯つづる



田畑福栄監修「加計呂麻島　無医地区からの脱却」

田畑福栄監修「加計呂　却」（加計呂麻徳洲会病麻島　無医地区からの脱　院健康友の会）＝写真。加計呂麻島は瀬戸内町の面積の約半分を占めるが、有史以来、無医地区状態が続き、ハブ咬傷患者の治療が遅



修＝加計呂

れるなど住民生活に支障を来たしていた。1988（昭和63）年10月、徳洲会の徳田虎雄理事長（当時）の決断で初めて診療所が落成、住民の念願がかなった。

住民の意見をとりまとめ、粘り強く徳洲会に要請したのは田畑福栄さん（故人）。加計呂麻診療所の前に銅像が建つ。本書は加計呂麻の医療の実情と診療所が完成するまでの動きを詳細に記す。政治がらみで難航する建設計画、町や県の対応など複雑に絡み合い、離島における医療改善の取り組みの難しさを浮き彫りにする。同診療所に赴任した高野良裕医師の「加計呂麻つうしん」も読ませる。

B6判（12・8センチ×18・2センチ）、189ページ。

し、初期研修を手掛けた。

内容は独自色大盛りだ。指導医がすべて教えるのではなく、いつでも相談できる体制を用意した上で「まず、やってみなさい」と実践させる。研修医を受け入れるのは奄美の病院。「離島の徳洲会病院は病気だけでなく、患者さんの生活を含めて支える。患者を断らないというのは単に救急医療を断らないというのではなく、生活を含めてのことだ。離島の徳洲会病院は訪問診療も行う。僕はここが日本一だと思っているから、ここで研修する」と平島医師。加計呂麻診療所や奄美パークなどでも実施した。住民も参加させ、直接離島の実態を聞かせる。

月2、3回のペースで全国各地に出掛けて講演する。年間50～60回。若手医師や看護師、ベテラン医師などが集まる。少ない時は20～30人、多い時は800～1000人。ユーチューブでも発信する。2時間の講演の前半30分は「医療は何のためにあるのか」「何のために医療の現場で働くのか」「僕は奄美大島で人生を変えられた」など自らの体験を交えて基本姿勢について語る。

教育活動の中で大事にしていることがある。「手当て」の医療で溢れたセカイを目指して。平島医師の名刺に刷り込まれた言葉だ。「僕の理念です」という。手当てとは「身体診察」。すぐ検査、検査ではなく、患者の話をよく聞く。病気や生活のことを聞き、相談に乗る。全人的に患者を診る。「病院では誰かが亡くなっていく。奄美に来た頃は『これで良かったのか』ともやもやしながらやっていた。ある日、家族が泣きながら『先生に診てもらって本当に幸せでした』と話された。僕も思わずもらい泣きしてしまった。患者さんの背中をさすりながら話を聞き、『病気だけでなく困っていることはないですか』と一言話すだけで患者さんにとってものすごい救いになることがある。そのことを若い医師たちに教えている」

「生命だけは平等だ」という徳洲会の理念。平島医師はこう理解する。「特に奄美群島は高齢化が深刻だと肌で感じている。支えが必要だ。病院がすることか、と言う考えもあるかと思うが、現状は病院がせざるを得ない。生活を守る病院、全人的に生活から見ていく医療が求められている。徳洲会は生活が困った人でも断わらない、と言っている。少なくとも奄美群島の中では決定されている。今の時代の新しい『生命だけは平等だ』です。徳洲会は設立当初から超高齢社会を見据えていたことになる」

メリハリをつけた、よく通る明るい声で話す。「徳洲会は大きい組織ですが、挑戦するグループ。僕は日本全体の医療が明るくなってほしい、という思いで活動している」。言い終えると、風のようにさっと次の現場へ向かった。

（祝）「医療法人 徳洲会グループ創立５０周年」を祝し、今後益々のご発展を祈念いたします。《順不同》

祝 徳洲会創立50周年記念
南部交通株式会社
大島郡瀬戸内町古仁屋大湊3番地10
☎・FAX0997-72-1904

祝 徳洲会創立50周年記念
㈲瀬戸内清掃
代表取締役 牧　学
大島郡瀬戸内町古仁屋宮前9-1
☎0997-72-3973
FAX0997-72-3714

祝 徳洲会創立50周年記念
㈱仲村運輸
代表取締役 仲村　彬
（本社）鹿児島県大島郡瀬戸内町古仁屋松江23番地 ☎0997(72)4301・FAX0997(72)4318
（船客）鹿児島県大島郡瀬戸内町古仁屋大湊26番地14 ☎0997(72)1151・FAX0997(72)1287
（貨物）鹿児島県大島郡瀬戸内町古仁屋大湊26番地11 ☎0997(72)1152・FAX0997(72)3232

祝 徳洲会創立50周年記念
瀬戸内町
瀬戸内町議会

祝 徳洲会創立50周年記念
有限会社 郡石油
代表取締役 郡　正昭
大島郡喜界町湾58番1号
☎0997-65-0136

祝 徳洲会創立50周年記念
ビジネスホテル喜界
代表 基井啓子
大島郡喜界町湾173番1号
☎0997-65-3838
FAX0997-65-3839

祝 徳洲会創立50周年記念
富田商事株式会社
代表取締役 富田省吾
大島郡瀬戸内町古仁屋大湊8-12
☎0997-72-1241・FAX0997-72-1132

50周年お祝い申し上げます
祝 徳洲会創立50周年記念
㈲フサ・インターナショナル
代表 房　克臣
サンフラワーシティホテル
代表 房　龍吾
大島郡瀬戸内町古仁屋松江5-9 ☎0997-72-0350・FAX72-0488

祝 徳洲会創立50周年記念
喜界瓦斯㈱
代表取締役 岡村光哲
大島郡喜界町湾22番地
☎0997-65-0137

祝 徳洲会創立50周年記念
健康な暮らしのお手伝い
橋本薬局
代表取締役 橋本留美
大島郡喜界町湾42番地1
☎0997-65-0594

祝 徳洲会創立50周年記念
パン工房 イマジン
代表 植木忠典
大島郡瀬戸内町古仁屋春日3-12
☎0997-72-0067

祝 徳洲会創立50周年記念
㈲みのる食料品店
代表取締役 実　勝志
大島郡瀬戸内町古仁屋大湊7-6
☎0997-72-0131
FAX0997-72-0274

祝 徳洲会創立50周年おめでとうございます
電整連認定・ハイブリッド車整備店
非常用発電機・農機・船舶・建機・各種ポンプ
㈲東デンソー
代表取締役 東　宏栄
（名瀬店）奄美市名瀬浦上1314-4 ☎0997-53-5551
（古仁屋店）瀬戸内町古仁屋1362-1 ☎0997-72-4861

祝 徳洲会創立50周年記念
㈱安山衛生社
代表取締役 安山隆博
大島郡瀬戸内町古仁屋船津25-7
☎・FAX0997-72-3153

祝 徳洲会創立50周年記念
㈲喜界清掃社
大島郡喜界町池治54番地
☎0997-65-0951

祝 徳洲会創立50周年記念
のぼりクリーニング
代表 登　久夫
大島郡喜界町中里218-6
☎0997-65-3751

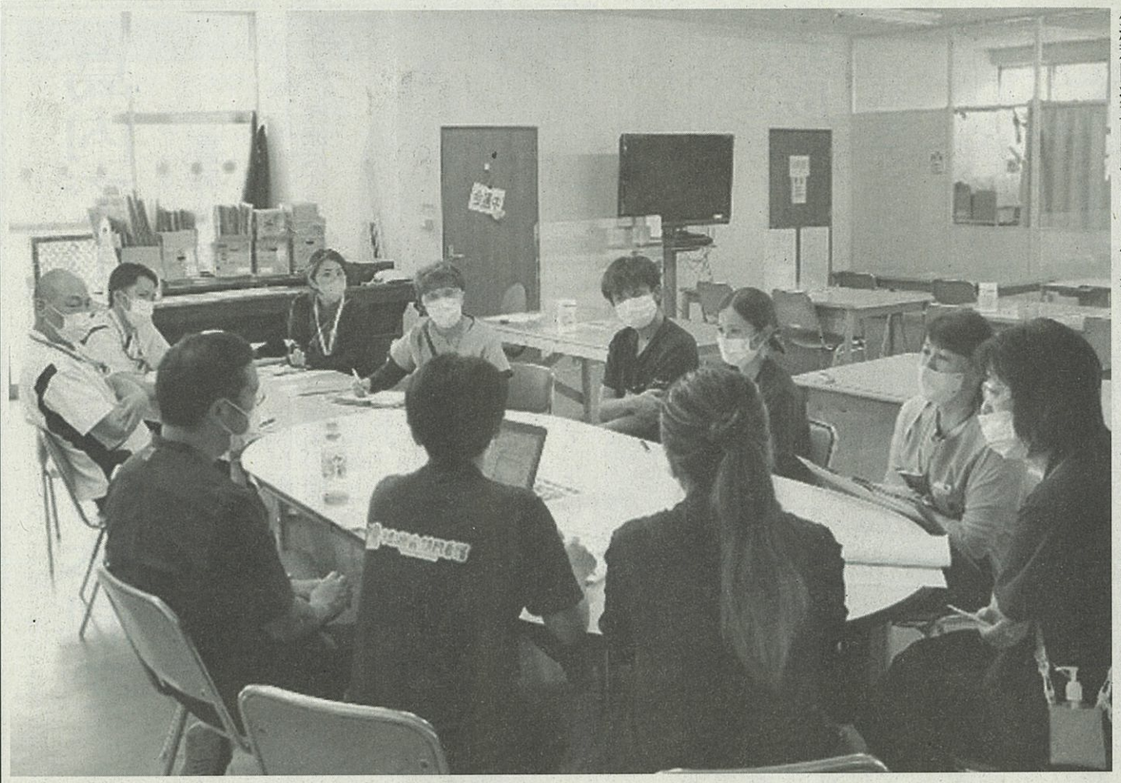
【第3種郵便物認可】

「徳之島に緩和ケアの文化を根付かせたい」

在宅看取り数が4年間で3倍に

徳之島徳洲会病院は、徳洲会以外の緩和医療専門医が参加する「徳之島緩和ケアアウトリーチチーム」の協力で、在宅緩和ケアの提供に取り組んでいる。アウトリーチとは対象者のいる場所に直接出向いて支援すること。同チームの医師が毎月1回、同院を訪問、在宅緩和ケアが円滑に提供できるようサポートする。これによりアドバンスケアプランニング（前もって自分が望む医療やケアについて家族や医療者らと話し合う取り組み）を的確に行え、同院の在宅看取り数が増加。併せてスタッフのスキルアップにもつながっている。

徳之島徳洲会病院
「アウトリーチチーム」と協力



「入院時よりも血小板の数値は良くなってきている。患者さんご本人もつらくなさそうなので、ご自宅に帰してあげられればと考えています」。徳之島緩和ケアアウトリーチチームリーダーの田上恵太・宮城県やまと在宅診療所登米院長兼東北大学大学院医学系研究科緩和医療学分野講師（緩和医療専門医）は、患者の家族に優しく語りかける。家族から食事の内容や排泄ケアの方法など質問が寄せられると、徳之島病院の緩和ケアチーム（医師、看護師、薬剤師、医療ソーシャルワーカーら）が丁寧に答える。退院が決まった後、「不安でしたら、ご自宅に訪問します」という言葉に、家族は安堵の表情を浮かべた。

患者は末期がんの高齢者。4日前に入院したが、「自宅に帰りたい」という患者の希望や在宅での対応体制が整っていることから、在宅緩和ケアを行い、自宅で最期を迎えられるようにすることを、出席者一同が確認した。

徳洲会グループ外の緩和医療専門医で構成するアウトリーチチームは11人。2019年に田上院長が立ち上げた。月1回、ローテーションで徳之島を訪れ、2～5日間滞在。病棟診察やカンファレンスへの参加、終末期の患者宅での訪問診療を通じ、徳之島病院が緩和ケアをスムーズに提供できるよう支援する。

きっかけは、同院の田代篤史・副院長兼循環器内科部長が、研修医の頃に同期だった田上院長に声をかけたこと。田代副院長は「自宅で最期を迎えることを望む方が多い地域特性から、在宅緩和ケアのニーズは以前からあった。しかし、当院に緩和ケアのスペシャリストがいないため、専門医の田上院長に定期的に島で診療してもらいたいと依頼した」と振り返る。田上院長も「全国には、年に数日でも離島医療に協力したいと考えている医師が多くいて、そうした医師に機会を与えることにつながる」と快諾した。

同院の緩和ケアチームを中心にスタッフ教育にも注力。月1回の緩和ケア勉強会や緩和ケアに用いる医薬品、医療機器の使い方の指導、アドバンスケアプランニングの方法、デスカンファレンス（看取り後の振り返りの会議）などを実施し



母子の健康を支える助産師

「産後ケア」の充実目指す

喜界徳洲会病院　直　千夏さん（33）

助産師。主に病院に勤務し、妊産婦や新生児への保健指導、出産の介助、出産後の新生児や乳児のケア・育児指導などを行う。喜界徳洲会病院の直千夏さん（33）は大学卒業後、助産師になった。目指すのは産後ケアの充実。「将来は島のすべてのお母さんに広めたい」。少子高齢化が叫ばれる中、黒子役となって新たな命の誕生と母子の健康を支え続ける。



熊本県天草市出身。大学卒業後、助産師として熊本市内の病院で10年務めた。助産師を目指したのは東日本大震災がきっかけ。大学2年の時、テレビで繰り返し放映される惨劇の中、震災中に

母子の健康を支える助産師の直千夏さん＝10月20日、喜界徳洲会病院

福島で出産したというニュースを見た。重苦しい光景の中、「その場面だけ明るくなっているように見え、その場に自分が携わることができたらと思って、助産師になることを決めた」という。熊本の病院で勤務している時にも2度の熊本地震に見舞われた。2回目の地震の時は夜勤だった。この時も出産があった。

趣味は旅行。だが、ここ数年コロナ禍で思うように旅に行けない。「10年（熊本の病院で）同じ風景を見てきた。ここらで違う風景も見てみたい」。そう思っていた時、名瀬徳洲会病院の助産師募集を知った。応募した。半年間やってみるつもりだった。だが、運命の出会いが待っていた。今年3月結婚。夫は喜界町役場職員。出向で名瀬の広域事務組合に務めていた。夫が任期を終え、喜界に戻ることになったため同行。現在は島内実の一軒家で暮らす。

「緩和ケアを徳之島に根付かせたい」と話す田上院長（左）と田畑看護師

ている。島内に不在時もメールなどで相談できる環境を整えている。「アウトリーチチームの医師は診療するだけでなく、徳之島病院の緩和ケアに携わる医療者を育てるという意識をもっている」と田上院長。緩和ケアチームの一員で訪問看護を行う田畑幸利看護師も「アウトリーチチームの医師から現場で教わることで、緩和ケアに対する理解が深まり、患者さんが過ごしたい場所で、穏やかに過ごせるお手伝いができるようになった」と話す。

また、「徳洲会以外の専門医を『地域に必要なリソース』として尊重し、協働してくれる徳洲会、とくに徳之島徳洲会病院に感謝している」とほほえむ。

かつては、退院しても痛みの訴えなどに在宅で対応できず、再入院するケースもあったが、現在は迅速に緩和ケアチームが対応、在宅生活の継続が可能となった。病棟看護師も、在宅緩和ケアに移行できそうな患者がいれば、同チームに連絡するため、早期に緩和ケアが開始できるケースも増えた。結果、18年度19人だった在宅看取り数は22年度62人に増えている。

25年に新築移転を予定している同院は、新病院で緩和ケア病床の設置を検討中。田畑看護師は「新病院では〝ときどき病院ほぼ在宅〟のような緩和ケアを一層深めていきたい。今年度は医療講演などを通じ、島民の方に在宅緩和ケアの意義などを伝えていきたい」と話す。田上院長は「アウトリーチチームとして、徳之島に緩和ケアの文化を根付かせたい」と協力を惜しまない姿勢だ。

島では出産ができない。妊婦は名瀬や本土、沖縄など島外で出産しなければならない。妊婦検診、産後の母子健診など出産前後のお母さんと新生児の健康を守るのは千夏さんの仕事だ。「熊本勤務ではお産する方だけを診ればよかったが、離島の病院ではそれ以外の幅広い仕事があり、今まで知らなかった世界を知ることができます。自分の実力を試すことができる、（徳洲会病院は）思うようにやらせてもらえる環境にあり、ありがたい」

目指すのは産後ケアの充実。施設でサポートする日帰り型と宿泊型、自宅で受ける訪問型の3パターンがある。具体的には母親の①睡眠など身体的ケアと心理的ケア②授乳指導③育児指導・相談④生活指導・相談、など。助産師を中心に看護師、臨床心理士、栄養士、保育士などの専門家が行う。全国的には「産後ケアホテル」も登場するなど注目されている。「産後のメンタルは不安定になるものと理解してほしい。一部ではなく、すべてのお母さんに広めたい」

「学生の時、指導した先生から助産師がスポットを浴びるのではなく、黒子役になりなさいと教わった。お母さんが自信を持って出産できるよう裏方として支えたい。徳洲会病院は離島だけでなく都会にもあるので全国的な研修で学ぶことができるし、与論など同じ離島のグループ病院も相談事にすぐ応じてくれるフットワークがある」。はっきりした口調で笑顔を絶やさず答えた。

最後に聞いた。この仕事の生き甲斐は？「お母さん方が出産に対する心構えなどを身に付けていて『私らしい出産ができました。育児にも自信が持てるようになりました』と言ってもらえる時です。お手伝いができたのかなと思ってうれしくなります」

島の人はやさしく、柔らかい。なぜ怒らないのと夫に聞いたことがある。返事は「怒るという感情になってないからよく分からない」。休日はマリンスポーツのSUP（サップ）をしたり、夫とバーベキューを楽しむ。

（祝）「医療法人 徳洲会グループ創立５０周年」を祝し、今後益々のご発展を祈念いたします。《順不同》

祝 徳洲会創立50周年記念
与論町
与論町議会

祝 徳洲会創立50周年記念
フローラル知名
知名町
知名町議会

祝 徳洲会創立50周年記念
和泊町
和泊町議会

祝 徳洲会創立50周年記念
中央ドライ
代表 朝谷 善明
大島郡瀬戸内町古仁屋宮前6-2
☎0997-72-4137

祝 徳洲会創立50周年記念
瀬戸内鉄工所
代表 茂村 恒利
大島郡瀬戸内町古仁屋12番地
☎0997-72-0140
FAX0997-72-2630

祝 徳洲会創立50周年記念
㈲竹山商建
代表取締役 竹山 重次
大島郡瀬戸内町古仁屋907-3
☎0997-72-1282
FAX0997-72-3395

祝 徳洲会創立50周年記念おめでとうございます
《ガソリンスタンド》
有限会社 南国商事
代表取締役 東山 栄仁
大島郡知名町知名676-3 ☎0997-93-2059

祝 徳洲会創立50周年記念
港湾荷役・貨物集配・乗船券販売
㈲新納運送店
大島郡知名町知名313-1
☎0997-93-3151・FAX0997-93-3153

祝 徳洲会創立50周年記念
空調・設備機器・家電・販売修理
竹岡電器商会
代表 竹岡 鉄雄
大島郡与論町麦屋178-1
☎0997-97-2148
FAX0997-97-4882

暮らしに食に 地域の未来に
島と共に人と共に
JAあまみ
与論事業本部
Aコープよろん店
レストラン 味覚
大島郡与論町茶花64 ☎0997-97-3121㈹

祝 徳洲会創立50周年記念
葬祭事業・古物商事
介護支援事業・新聞配達事業
ミライズプグループ
代表 山下 和博
大島郡与論町麦屋1660
☎0997-85-1122

祝 徳洲会創立50周年記念おめでとうございます
トヨタ認定サービス工場
㈲小野自動車工業
全労済・学生協・教職員共済 指定工場
奄美市名瀬小宿172番地1
☎0997-54-8311・FAX0997-54-8312

祝 徳洲会創立50周年記念
栄 和弘
元県会議員
元 愛郷 会
名瀬病院事務局長

祝 徳洲会創立50周年記念おめでとうございます
年賀状は、大島紬姿で…着付体験
本場奄美大島紬 織元
夢おりの郷
大島郡龍郷町大勝3213-1 ☎0997-62-3888

島内で出産できる体制を

喜界町湾　乾　和夫さん（67）



徳洲会病院ができたことで島の医療は大きく変わりました。病院は医療だけでなく、雇用の確保にも貢献しています。3代にわたって徳洲会病院に務めている人もいます。私も務めていました。

ケガや骨折などの急患をはじめ、大抵の医療は島で行えるようになったが、出産は名瀬や本土の病院に行かなければならず、妊婦さんは島を出なければなりません。大変な負担です。現在、町の方で出産にかかる費用を補助してもらっています

が、徳洲会病院には何とか島内で出産できる体制をお願いしたいです。

来年には新しい病院もできます。元同病院職員の私が言うのもどうかと思いますが、これだけは住民の一人として要望したいです。

（湾集落区長、元町議会議員）

病院の中身を充実させ、理念継承を

奄美市笠利町節田　栄　和弘さん（80）



瀬戸内町に勤務していた教員時代、子供をハブ咬傷で亡くしまして、シ

ョックを受けていたが、気投合して医療活動を手伝うことになり、1年間、茅ヶ崎徳洲会病院で勉強しました。

徳田虎雄理事長（当時）の言う「いつでも、どこでも、誰でもが最善の医療を受けられる社会」に共鳴して名瀬笠利にも病院をつくることになり、私は2階建てのクリニックで十分だろうと進言したが、徳田理事長（同）は「だめだ、6階建てにしよう」と。こたのが、徳洲会とかかわるきっかけでした。意　その場で変更を命じられ

設計、建設業者らと大慌てしたことが思い出されます。

徳洲会病院ができたことで島の医療事情はよくなり、夜中でも急患を受け付けるようになりました。また職員の雇用や（食材、燃料など）病院とさまざまな取引も活発になりました。地域経済への波及効果です。これからも常に病院の中身を充実させ、徳田先生が掲げた理念を継承していただくことを望みます。

（元県議会議員）

これからも患者主体の病院で

龍郷町幾里　窪田　圭喜さん（83）



徳田虎雄先生は、小さな離島に病院を建てると採算が合わないことは誰でも分かっているのに、貧しいところでも「生命だけは平等だ」と言って建てる。そうした先生にベタ惚れして、微力ながら一緒に行動してきました。

奄美の5つの島に病院を建てましたからね。龍郷の秋名にも「秋名の郷」（介護老人保健施設）ができました。徳田虎雄さんは日本の医療改革の第一人者です。あと10年、先生が健康でしたら日本をもっと変えていただろうと思います。

徳田虎雄先生は、小さな離島に病院を建てると採算が合わないことは誰でも分かっているのに、貧しいところでも「生命だけは平等だ」と言って建てる。そうした先生にベタ惚れして、微力ながら一緒に行動してきました。

奄美の5つの島に病院を建てましたからね。龍郷の秋名にも「秋名の郷」（介護老人保健施設）ができました。徳田虎雄さんは日本の医療改革の第一人者です。あと10年、先生が健康でしたら日本をもっと変えていただろうと思います。

これからも病院主体ではなく、患者主体、患者は大事なお客様であるとして、病気を徹底的に治すような病院であってほしい。離島の徳洲会病院は今でも特殊な手術を要する患者が出た場合、本土のグループ病院から医師が駆け付ける。患者を動かすのではなく、ドクターが飛んできて命を救う。離島・へき地の患者はすべてが中央の病院へ行けるわけではないので、こういう形をいつまでも続けていただきたい。われわれの願いです。

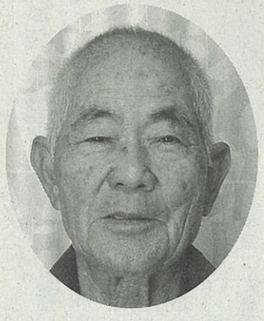
（町文化財保護審議会長、元町議会議員）

住民の声

徳洲会

理念継承し、一

奄美市名瀬　松林



私の母が徳田虎雄先生の母と親しく、それが縁で徳田先生の私設秘書を務めるようになりました。まだ、島に病院ができる前、医療相談所を設置していたころから35年間、朝早くから夜遅くまで徳田先生とずっと一緒でした。先生の行動力

と発想は普通の真似のできないが、厳しい中にがあり、約束しる人でした。「努力、人のためお返しがくる。時代は農業が大しなければ食えくる」いろんせてた。

病院用だけ設、燃どいろ

「島であるがゆえに

大和村名音　勝山



大学卒業後、しばらく実家（漁業）を手伝っていましたが、徳田虎雄先生の講演会で「生命だけは平等だ」という話や親孝行、郷土愛などの話を聞き、こういう所で働いてみたいと思い、徳洲会に入り、26年間務め

ました。

年中無休24時の病院が奄美にで、人々は安心きるようになり院ができたこと域の発展にもつると思います。は付き回りま生は特診療所が強かっ

徳田

致団結笑顔で

家福さん（81）

の方はとても影響を与えます。徳洲会病いものでした院ができたことによる地域にも思いやり への貢献は計り知れないとしたことは守 思います。

「努力、努力、これからの徳洲会は「生に尽くせば、命だけは平等だ」の理念を。これからの継承し、北海道から沖縄ま大事、農業を で、すべての病院や施設がえない時代が一致団結し、自信と誇りを「と話され、持って医療、福祉、介護に んな経験をさ当たってくれるものと信じもらいまし ています。笑顔を絶やさず、多くの人に愛を込めて頑張ってくれるよう願っています。

（農業）

院は医療や雇けでなく、建燃料、食材なろんな業種に

にできる医療」を

山 浩平さん（49）

時間オープンにできたこと心して生活でりました。病域経済の活ことで、その地うつながっている。徳田先生に療も当然ですが、「島であきき人、秘書と健康観光を実現していただきたいです。現状は観光業界と余りつながっていないので連携してもらいたいです。医療のレベルアップにもなると思います。（村議会議員、福祉施設職員）

ゾートアイランド構想」を訴えられていました。奄美は自然、人、癒しの空間などその潜在力を持っていると思います。地域経済の活性化にもつながるので、これからの徳洲会には先端医

理念を基本にさらなる充実を

宇検村出身　禧久　伸一郎さん（66）



徳洲会とかかわるようになったのは、徳田虎雄先生の著書「生命だけは平等だ」を東京・神田の本屋で見て買い、一晩で読んだのがきっかけです。先生の秘書を20年務めました。

人が生活していく上で命と健康は基本です。各島々に徳洲会病院ができたことで医療はもちろん、産業振興にも大きく貢献しました。少子高齢化も他の地域に比べると奄美はゆるやかです。南西諸島には、世界自然遺産や文化遺産があり、交流人口を増やしていかないといけませんが、いい病院があると安心して暮らし、交流人口を増やすことにもつながる。これから徳洲会病院の役割はこの面でも大きくなってくると思います。

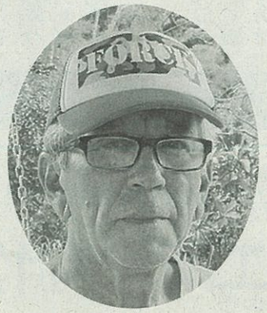
今、徳洲会病院は新築移転を進めていますが、「生命だけは平等だ」「いつでも、どこでも、誰でもが最善の医療を受けられる」という理念を基本に機能充実、医療全般を向上させていってほしいです。

創業者は「世界の厚生省になる」という大きな目標を掲げていました。東南アジア、アフリカなど医療の発展途上地域における医療・福祉の充実にも期待しています。

（鹿児島県議会議員）

地域に密着した細かい対応、助かる

奄美市住用町　山下　哲治さん（68）



平成12（2000）年から昨年まで名瀬徳洲会病院でお世話になり、主に介護マネジャーをやっていました。住用のグループホームなど徳洲会グループは病院だけでなく、介護や福祉施設など地域に密着したきめ細かい対応をしてくれるので助かっていると思います。訪問看護も実施しており、安心して暮らせます。

これからも徳洲会の理念を受け継ぎ、現状を守り、維持してほしいです。期待しています。

（市集落区長、農業）

（祝）「医療法人 徳洲会グループ創立５０周年」を祝し、今後益々のご発展を祈念いたします。《順不同》

祝 徳洲会創立50周年記念
旅のコンシェルジュ
奄美航空ツーリスト
与論営業所
大島郡与論町茶花65番1
☎0997-97-2476
FAX0997-97-2475

祝 徳洲会創立50周年記念
土木建築管工事一式
㈲瀧久建設
代表取締役 瀧　持久
大島郡与論町麦屋1155-1
☎0997-97-3720
FAX0997-97-2889

祝 徳洲会創立50周年記念
㈲南西環境保全
代表社員 川畑 博樹
大島郡与論町茶花913-1
☎0997-97-2170

祝 徳洲会創立50周年記念
各種電気設備保安保守
川上電気保安管理事務所
代表 川上 輝光
大島郡与論町立長192
☎0997-81-3123

祝 徳洲会創立50周年記念
土木建築工事一式
㈲吉田興建
代表取締役 吉田 正剛
大島郡与論町那間233-1
☎0997-97-2078
FAX0997-97-4813

祝 徳洲会創立50周年記念
新車中古車販売・車検・各種整備
本畑モータース
代表 本畑 孝晃
大島郡与論町茶花175-1
☎0997-97-2233

加計呂麻に医師の常駐を願う

瀬戸内町古仁屋　房　克臣さん（71）



名瀬で徳田虎雄理事長（当時）の出版祝賀会があって、その頃付き合っていた女性（妻）と2人でデートがてら参加しました。すごい人がいる、この人のためだったら全部協力しようと思いました。26歳ごろのことです。

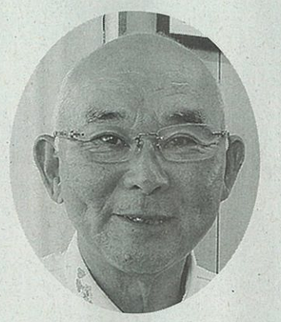
徳田理事長（同）は病気になった後も、父（故人）に線香を上げに車イスで訪ねてこられました。コロナ禍でここ4年間、お会いできず、先日、手紙を書いたところです。（会社役員、元瀬戸内町長）

診療所を、本島側には瀬戸内徳洲会病院をつくってもらい、町の医療事情は大きく変わりました。感謝しかありません。

徳洲会グループには、理念を継承し、今の状態を続けてほしいと思っています。加計呂麻島には当初のように医師が常駐することを願っています。

多くの命が救われた

徳之島町亀徳　木原　良治さん（70）



まだ徳田理事長（現・名誉理事長）が衆院選に出る前のころ、島の青年たちを集めて朝食会をするというので声を掛けられました。自己紹介で「よろしくお願いします」と言ったら、「君たち青年は僕から何を得ようとしているのか」と突然怒られ、親にさえ、そこまで本気で怒られたことがないので度肝を抜かれました。裏表がなく、青年にも本気で向き合う人でした。

徳田理事長（同）は「医療と政治の一体化」を掲げていたが、これだけ島々に病院ができたのは政治と深くかかわっていたからだと思います。徳之島に徳洲会病院ができたことで相当島民の命が救われました。地域に密着した訪問介護など日本の先端をいっていると思います。医師や職員が、全国のグループ病院からスケジュールを組んで徳之島の病院に応援に来ていることも島のみなさんは知っています。全国展開している徳洲会ならではのことです。

理事長（同）の言う「ヘリルシーリゾートアイランド構想」は現実味を帯びています。医療が当たり前に受けられるようになると、今度は有難味もだんだん薄れてきます。理念を継承し、さらに進んで行ってほしいです。（町議会議員）

奄美群島グルー

理念と今の気

天城町松原　里



徳田先生と同じ徳之島町亀徳出身で、ヤッケナモン（並外れた大物、変わった人がいると聞いて、講演を聞きに行ったのが先生との出会いです。私も子どもが

風疹にかかっ出し、民間の に診てもらいたのですが、で熱が出るま といったのか」的な看護婦さ 時）に怒られ

低ねっなずてたい

「虎雄少年はよく勉強した」

徳之島町亀徳　麓　信俊さん（98）
久枝さん（91）



徳田少年の思い出について語る麓信俊さんと久枝さん＝11月3日、徳之島町亀徳の自宅

「虎雄少年はよく勉強していた」。徳之島で暮らしていたころの徳田虎雄さんを知る徳之島町亀徳の麓信俊さん（98）と久枝さん（91）夫婦は、徳田さんの家の隣に住んでいたため、電気もない暮らしの中で小学校時代からランプを灯し、夜遅くまで勉強する虎雄少年を目にしていた。「偉くなる人はやっぱり違う」。今も、徳田さんに関する新聞や写真を大事に保管している。

信俊さんは戦前、満蒙開拓団として満州に渡った。戦況の悪化でシベリヤ捕虜となった後、敗戦翌年の45年に復員した。

26歳で久枝さんと結婚。徳之島町亀徳で新居を構えたが、約30㌔離れたお隣さんが徳田虎雄さんの実家だった。「みんなトラオ、トラオと呼んでいたね。まだ電気もない時代だったが、石油ランプをともして午前1時ごろまで勉強していたよ」

久枝さんもよく覚えている。「ラジオを聞いて勉強する虎雄さんの姿をよく見ました。音読するうちまで聞こえてきてね。同窓の秀子さん（徳田夫人）も教材を持って虎雄さんのところに来ていた。（虎雄さんの母）マツさんも勉強家でよく働く人でした。一人でクワで田起こしなどをやっていたよ。周りの家はみんなやぶきだったが、虎雄さんのところはトタンぶきでしたね」

町議会議員も務めた信俊さんは、徳田さんが2回目の衆院選に出馬した時、「亀徳地区の選挙責任者になってくれ」と本人から頼まれ、引き受けた。久枝さんは「今はもう連絡もないが徳田さんの記事などは切り抜いて持っていますよ。写真も大事にとってあります。偉くなる人は（小さい頃から）人と違うと今になって思います」と話す。合わせて189歳の夫婦は、近くの高台で2年後の完成を目指して工事中の新たな徳之島徳洲会病院の完成を心待ちにしている。

将来にわた

伊仙町検福



昭和58（1983）年に、23歳で徳田虎雄後援会の青年部長になり、秘書、師弟関係という形で5年間ぴったり付いて、いろいろ勉強させてもらいました。選挙と病院建設が

ープに望む

気持ちを忘れないで

里村　ハル子さん（86）



がって熱を
の診療所
いに行っ
が、「なん
まで放っ
と高圧
部さん（当
されまして
ね。平身
低頭お願
いしまし
たが、診
てもらえ
ず、泣き
ながら帰
った経験
す。今でも毎日、先
があり、島民のため
に絶対病院はつくら
ないといけないと思
って天城町の徳田虎
雄後援会婦人部長と
して先生を応援して
きました。
　徳田先生は徳之
島、日本の医療を変
えてくださった。こ
の人を尊敬して恥ず
かしいことはない、
どこに行っても「尊
敬している人は徳田
虎雄」と言っていま
す。
　今の徳洲会病院
は、みんな優しくて
最高です。いつまで
も今の気持ちを忘れ
ないで先生の意思、
理念を継いでいって
ほしいと願っていま
す。
（元天城町徳田虎雄
後援会婦人部長）

たって理念継承を

福　流（りゅう）　理人さん（62）

重なったため、周りか
ちは選挙のための病院
とみられたが、徳田理
事長（当時）は「選挙
は医療を良くするため
の手段」と話されてい
た。
　61（86）年に徳之島
徳洲会病院
ができて救
急医療など
島は大きく
変わりまし
た。産婦人
科もあり、
島で出産
し、里帰り出産もでき
ます。「生命だけは平
等だ」という理事長
（同）の願い通りにな
っています。
　先生のような人が徳
之島から出たというの
は大きな誇りです。今
の徳洲会では先生の理
念も継承されて、職員
も頑張っています。こ
のまま将来にわたって
続いてほしいと思って
います。（農業、町代
表監査委員、元町議会
議員）

生涯を支える病院に

和泊町　中田　隆洋（46）



子どものころから骨折
などよくけがをしてい
ので、徳洲会病院にはお
世話になっていました。
社会人になってからも、
関療まる存え民にあるこ
民に安心感を与え、頼りになる存在になっていると思います。
　また、島内の医療機関、保健機関と連携し、そのおかげで命を取り留めた方はたくさんいると思います。
　全国のへき地医療において、人口減少、人材の不足など病院経営を取り巻く環境は大変厳しいところだと思います。産婦人科、小児科のなくなったへき地、離島もあります。どうか、私たちの生まれ育ったこの島で、これからもずっと、子供を産み、育て、働いて、そして最後を迎えられる支えとなる病院として、そこに在ってほしいです。
（町議会議員）

変わりない医療体制の継続を

知名町　根釜　昭一郎（57）



私と徳洲会のご縁は、
中学生の頃に徳田虎雄元
理事長の講演を奄美市
（旧・名瀬市）で拝聴し
たのが始まりでした。そ
の後、30歳で地元の沖永
良部に帰り、縁あって沖
永良部徳洲会病院で勤務
することになり
ました。徳洲会
病院では、沖永
良部徳洲会病
院・東京西徳洲
会病院と16年間
勤務（医療事務）
させていただき
ました。現在は、循環器
内科に通う患者でもあり
ます。
　沖永良部島で唯一の病
院である沖永良部徳洲会
病院は、沖永良部医療の
最後の砦だと思います。
人口1万千人あまりの小
さな島ですが、24時間体
制で私たちの生命を守っ
ていることに大変感謝し
ております。
　今後、超高齢化社会を
迎えるにあたり、医師や
看護師をはじめマンパワ
ーの維持が難しくなって
くると思います。グルー
プ経営の利点を生かし、
変わりない医療体制の継
続を望みます。また、医
療講演等の予防・啓発啓
蒙活動も続けてほしいで
す。
　今後も「生命だけは平
等だ」の理念を基に、素
晴らしい活動が継続され
ることをご祈念いたしま
す。
（町議会議員）

安心して出産できる島を

与論町茶花　松村　誠司（43）



庭木をせん定していた
時、鋸で左手親指の付け
根を切ってしまいまし
た。「大したことはない」
とたかをくくっていたの
ですが、3日後には親指
が動かなくなってしまい
ました。丁度、その日は
月に一度の整形外科の先
生が島外から診察にやっ
て来る日でした。即、診断。即、手術。親指
は動くようになり、不安から解放されました。
こんなに嬉しかったことはありません。
　また、堆肥センターの職員がコンベアーに巻き込まれて骨折してしまった際も、来島した整形外科の先生により診察・手術が行われました。与論徳洲会病院をこれほど心強く思ったことはありません。定期的に島外から専門の医師が来島し、「与論の命」に向き合っています。ありがとうございます。
　与論島の医療を考えた時、強く望むのは「産婦人科」の新設です。産婦人科が無い与論島では島外（主に沖縄）で出産します。妊娠中は、妊婦に体調不良が起きると本人はもとより、家族もハラハラドキドキ。島外での出産は、体調を考えながらの移動は負担も大きく、滞在費の負担も大変です。「安心して出産できる与論」「子供の笑顔があふれる与論」。いつか必ず実現する未来を信じています。
（公務員）

安心・安全・親切で質の高い医療・介護・福祉サービス

徳洲会グループ

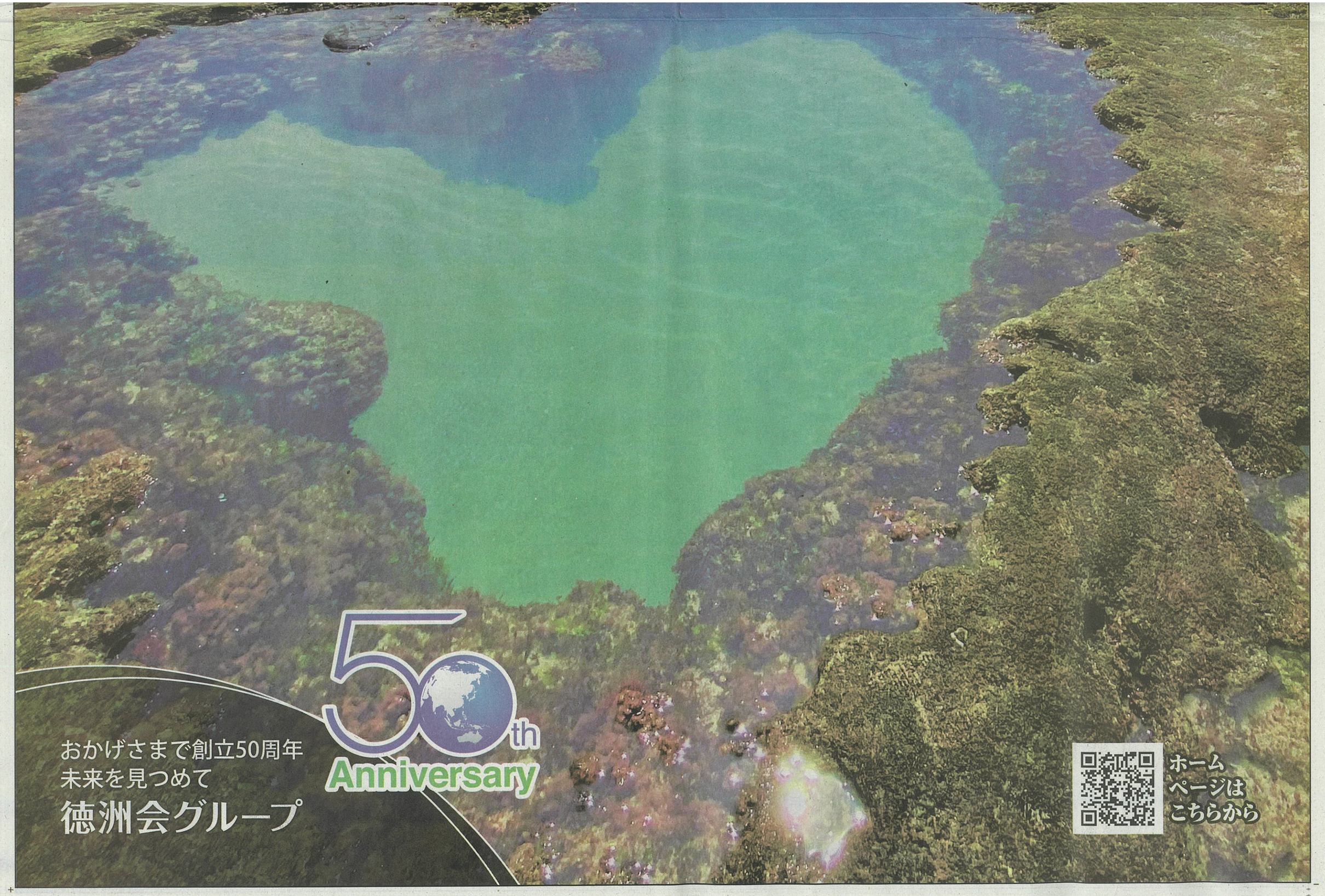
TOKUSHUKAI MEDICAL GROUP

いのち

生命だけは平等だ

ALL LIVING BEINGS ARE CREATED EQUAL

いつでも、どこでも、誰でもが最善の医療を受けられる社会へ


50th
Anniversary
おかげさまで創立50周年
未来を見つめて
徳洲会グループ
ホーム
ページは
こちらから